沖縄コンベンションセンター

OKINAWA CONVENTION CENTER

〒901-2224　沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

TEL 098-898-3000

FAX 098-898-2202

ホームページアドレス　www.oki-conven.jp

Eメールアドレス　info@oki-conven.jp

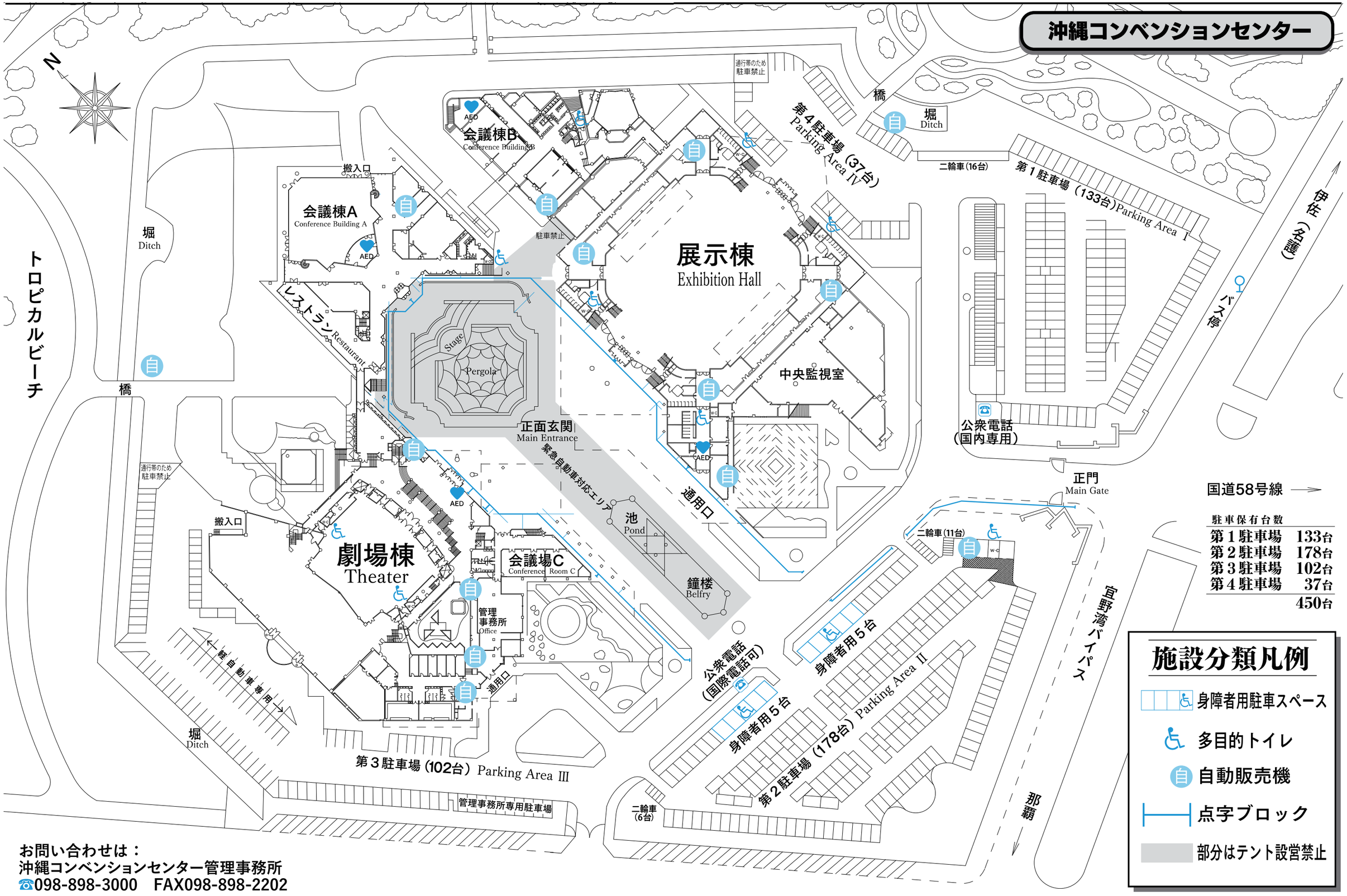
〈指定管理者〉沖縄コンベンションセンター共同事業体

2024.03

沖縄コンベンションセンター

利用規程
利用の手引き

沖縄コンベンションセンター



駐車保有台数	
第１駐車場	133台
第２駐車場	178台
第３駐車場	102台
第４駐車場	37台
	450台

施設分類凡例

- 身障者用駐車スペース
- 多目的トイレ
- 自動販売機
- 点字ブロック
- 部分はテント設営禁止

お問い合わせは：
沖縄コンベンションセンター管理事務所
☎098-898-3000　FAX098-898-2202

目次

CONTENTS

利用規程

●ご利用の流れ P.04

1 利用の申し込み P.05〜07

1.利用予定施設の空き状況確認 05
2.予約申し込み 05
3.利用許可申請書提出 06
4.施設利用料のご入金 06
5.担当者との打ち合わせ 06
6.施設利用料残金及び附属設備利用料金のご入金 07
7.追加料金のご入金 07
利用制限 07

2 利用変更および取消し P.08

1.利用権の譲渡、転貸について 08
2.利用変更 08
3.取消し(催事または、一部利用施設) 08

3 利用上の管理責任 P.09〜P.11

1.申請者の義務について 09
2.遵守事項 09
3.清掃・ゴミ処理 09
4.オプションサービス 09
5.宅配便 10
6.コピー機・FAX 10
7.駐車場 10
8.医療機関 10
9.火気・危険物 10
10.誘導灯の消灯 10
11.禁止事項 10
許可を要する行為 11

4 施設利用上の注意事項 P.12〜P.14

共通
1.催物当日 12
2.防災・避難誘導体制 12
3.附属設備利用上の諸注意点について 12
4.仮設電源の利用 13
5.仮設電話取付に伴う構内電話の利用 13
6.屋外水道の利用 13
7.屋外設営 13
8.搬入・搬出 13
9.インターネットの利用 13
10.催物の宣伝、入場券の発行等 13

会場別
・展示場 14
・劇場 14
・会議場 14

5 火気危険物品等の取扱い P.15〜P.16

6 裸火等使用承認申請書等の書き方 P.17

7 避難経路図 P.18〜P.21

展示棟 18
劇場棟1階 19
会議棟A 20
会議棟B 21

利用の手引き

施設概要 P.23〜39

沖縄コンベンションセンター施設収容人員等一覧 23
展示場 24
劇場 28
会議棟A 30
会議棟B 34
会議場C 38

利用料金 P.40〜41

施設利用料金表 40
空調機・持ち込み器具電力・水道利用料、ご注意 41

展示場備品 P.42〜45

展示場舞台・映像 42
展示場音響 43
展示場照明 45

劇場備品 P.46〜53

劇場舞台・映像 46
劇場音響 48
劇場照明 50
劇場楽器 53

会議棟A備品 P.54〜56

会議棟A舞台・映像 54
会議棟A音響 55
会議棟A照明 56

会議棟B備品 P.57〜59

会議棟B舞台・映像 57
会議棟B音響 58

共有備品・附属設備セット内訳 P.60〜61

各会場共有備品 60
附属設備セット内訳 61

全棟仮設電源容量表 P.62〜63

その他 P.64〜65

ご利用の流れ

P.5

1-1 利用予定施設の空き状況確認

お電話にてお問い合わせください。

P.5～P.6

1-2 予約申し込み

所定の予約申込書を記入の上
メール、FAXまたは当館窓口へご提出ください。

P.6

1-3 利用許可申請書提出

期限内に必要事項を記入捺印の上
メール、郵送、または当館窓口へご提出ください。

P.6

1-4 施設利用料のご入金

利用許可後に施設利用料の30%相当額を
指定銀行口座へお振り込みください。

P.6～P.7

1-5 担当者との打ち合わせ

指定の関係官庁等への届出書面（コピー）の提出と
当館担当者との事前打ち合わせをお願いします。

P.7

1-6 施設利用料残金及び附属設備利用料のご入金

イベント開催 イベント開催・撤去・終了

催物が終了したら、必ず元の状態に戻してください。

P.7

1-7 追加料金のご入金

開催後に当日追加となった施設利用料及び
附属設備等利用料を指定銀行口座へお振り込みください。

1 利用の申し込み(1)

1-1 利用予定施設の空き状況確認

開館日	1月4日～12月28日
開館時間	9:00～22:00
受付営業時間	9:00～17:00
休館日	年末年始（12月29日～翌年1月3日）
	※施設設備の点検等のため臨時に休館することがありますので、ご利用にあたっては事前にご確認ください。
問合せ先	住所／〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1
	TEL 098-898-3000
	ホームページアドレス ➡ www.oki-conven.jp/
	※申請者の方は主催者の方用ページをご覧下さい。

1-2 予約申し込み

予約受付開始日

予約の受付開始日は下記のとおりです。

受付開始日	MICE区分
随時受付	劇場及び展示場を使用する国際会議・国際展示会 全館利用の全国規模のMICE
利用開始日の「3年前」	国・沖縄県等が主催する会議、国際会議等 全館利用の県外会議
利用開始日の「2年前」	展示場、劇場ホール、会議場A1、会議場B1を利用する県外会議等
利用開始日の「1年前」	展示場、劇場ホール、会議場A棟、会議場B棟を利用する県内外会議等

※「国際会議等」→ 来日した外国籍の参加者があるMICE
※「県外会議等」→ 沖縄県外の居住者を主たる対象として開催されるMICE
＊MICE･･･Meeting(会議), Incentive(報奨・研修旅行), Convention(国際会議), Event(展示会・見本市)
※予約は原則として先着順ですが、国際会議、大規模・長期間利用の順に優先権が与えられます。

利用期間

施設を連続して利用する場合の利用期間は、10日以内とします。
但し、特別の理由があると認められるときはこの限りではありません。

利用時間の区分

午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日
9:00～12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00	9:00~22:00

①必要があると認められるとき、又は特別の理由があり、かつ当館の管理運営上支障がないと認められるときは、上記時間以外においても、利用を認める場合があります。
②予定時間を超えて利用した場合は、超過30分まで毎に延長料金を申し受けます。
③利用時間については、会場の準備から撤去までを含みますので、それらを十分考慮の上、利用時間をご検討下さい。
④連続借用時の中日に関しましては全日借用扱いとなります。

1 利用の申し込み(2)

1-2 予約申し込み

予約方法

①お電話にて空き状況確認後、所定の予約申込書に必要事項を記入のうえ、メール、FAXまたは当館窓口へご提出下さい。(予約申込書写しを必ず保管しておいて下さい。)

問合せ先 TEL098-898-3000 FAX098-898-2202

申込書提出先 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1
沖縄コンベンションセンター管理事務所 受付担当

受付時間 9:00～17:00

②ご提出いただいた「予約申込書」の内容を確認後、利用決定のご連絡をいただきましたら、「利用許可申請書」を送付致します。必要事項を記入捺印のうえ、下記の期限内にメール、または郵送か当館窓口へご持参下さい。初めて当館をご利用なさるお客様は会社概要等も合わせてご提出下さい。

■「1年以上」前に予約した会議等 --------- 利用日の「1年前」から指定日までに
■利用日まで「1年を切っている」会議等 ---- 予約申込書提出後「2週間」以内に

※最終受付日に予約された場合は即日提出
※提出期限内に利用許可申請書を提出されない場合、自動的に取消される場合もありますのでご注意下さい。

1-3 利用許可申請書提出

利用許可申請書の最終受付

展示場・劇場	会議場A1・会議場B1	その他の会議場
催物開催日の1ヶ月前まで	催物開催日の10日前まで	催物開催日の7日前まで

※打合せ及び利用料の支払いが事前にできる方に限ります。

1-4 施設利用料のご入金

施設利用料入金

利用許可後、「施設利用料の30%相当額」を請求いたします。請求書に記載された指定日までに、当館が指定する銀行口座へお振込み下さい。
但し、催物の申し込みが2ヶ月を切って申し込まれる場合は、打ち合わせ終了後、施設利用料及び附属設備利用料の全額支払いとなります。

1-5 担当者との打ち合わせ

当館との窓口は「申請者」に一本化させていただいておりますので、責任をもって関係者間の連絡調整をお願い致します。
また、1ヶ月前までには基本的な打合せを終えて下さい。但し、1ヶ月を切る場合は近日調整を致します。

【下見】

・事前に会場を下見することができます。会場が空いている日のみ可能となりますので、日程についてはあらかじめ当館へご相談下さい。
・1時間を超える場合は借用扱いとなり、料金を申し受けます。

【打合せ内容】

・入館、開場、開演、終演、退館の時間について(作業内容等含めスケジュールの確認)
・会場レイアウト、借用備品、持込備品等について
・許可を要する行為について(広告類の掲出・配布、物販、展示、飲食、裸火の使用、テレビ中継等) ※P.11を参照下さい。
・その他使用上の注意及び確認等

1 利用の申し込み(3)

1-5 担当者との打ち合わせ

【打合わせ時に必要な書類】

企画書、プログラム、関係業者一覧、設営工程表、会場全体レイアウト図、駐車場係員・屋外設置物等配置図、仕込み図(舞台・照明・音響・映像・看板・電気・電話)、その他参考となる資料等、申請関係書類。※催物によって必要書類が異なります。

【申請書類】

行為許可申請書、電気工事届、電話・光回線設備使用届、LAN変更利用申込書、営業許可書(露店等)

【官公署への届出等】

施設利用に関して必要な法令等に定められた関係官公署等への行為許可申請書、届出等の手続きは、利用者において行っていただきます。届出済みあるいは承認済みの書類の写し1部を打合せの際に当館へ提出して下さい。
※各官公署へ届出をする前に、必ず当館担当者へ申請内容の確認を行って下さい。

申請内容	関係機関 ／ 連絡先
展示場で催物をする場合 火気・スモークマシン・危険物を利用する場合	宜野湾市消防本部 TEL 098-892-2299
交通整理・誘導又は警備等の必要がある場合	宜野湾警察署警備課・交通課 TEL 098-898-0110 (代)
露店・屋台等を臨時に出展する場合	中部福祉保健所 TEL 098-938-9787 宜野湾市消防本部 TEL 098-892-2299
酒類を販売する場合	沖縄税務署関税課 TEL 098-938-0031
音楽著作権関係	(社)日本著作権協会・那覇出張所 TEL 098-863-1228
当館周辺道路で看板を設置する場合	南部国道事務所嘉手納出張所 TEL 098-936-7033

1-6 施設利用料残金及び附属設備利用料のご入金

打ち合わせ終了後

利用料は、前納となります。利用を許可された場合は、下記のとおり利用料をお支払い下さい。(注:申請者が支払い責任者となり、請求先となります。)

「施設利用料」の残額 及び「附属設備等利用料」の全額

※お支払いは、請求書に記載された指定日までに、当館が指定する銀行口座へお振込み下さい。但し、催物の申し込みが2ヶ月を切って申し込まれる場合は、施設利用料及び附属設備等利用料の全額支払いとなります。

1-7 追加料金のご入金

催物終了後

追加となった施設利用料及び附属設備等利用料の全額

※お支払いは、請求書に記載された指定日までに、当館が指定する銀行口座へお振込にてお支払い下さい。

利用制限

次の事項に該当する場合、ご利用の申込みをお断りさせていただくことがあります。

(1) 公序良俗に反するおそれがあると認められる場合。
(2) 当館や他の利用者又は当館周辺の地域等に著しく不快感を与えるおそれがあると認められる場合。
(3) 当館施設、備品等を損失するおそれがあると認められる場合。
(4) 集団的、又は常習的に暴力等の不法行為や反社会的な行為を行い、又は行うおそれがある組織等が利用すると認められる場合。
(5) 当館の設置目的を逸脱するおそれがあると認められる場合。
(6) 当館の管理運営に支障があると認められる場合。

2 利用変更および取消し

1 利用権の譲渡、転貸について

申請者は当館の承諾なく利用権の全部、又は、一部を第三者に譲渡、転貸することはできません。催物内容の変更は原則として認めないものとします。ただし、変更の内容がやむを得ない事情によると認められる場合は、その限りではありません。

2 利用変更

利用許可申請書を提出後、申請者の都合により利用時間・会場等を変更する場合は、所定の「利用変更許可申請書」に必要事項を記入の上、事前に許可を受ける必要があります。（キャンセル料を申し受ける場合がございます。）

利用期間の変更に関しては原則として認めません。ただし、変更の内容がやむを得ない事情によると認められる場合は、その限りではありません。

なお、申請者の変更はできません。新たに利用許可申請を行う必要があります。

3 取消し（催事または、一部利用施設）

所定の「利用取消届」に必要事項を記入の上、当館までご連絡下さい。この場合、下記に定めるキャンセル料を申し受けます。ただし、天災地変、不可抗力による場合は、その限りではありません。

キャンセル料

利用開始日までの期間により、次のとおり「キャンセル料」を申し受けますが、既に納められた利用料と相殺することになります。

6ヶ月前の前日までに取消	6ヶ月前から30日前までに取消	29日前以降に取消
なし	施設利用料の30%相当額	施設利用料の全額

※相殺したキャンセル料は「不課税」として取り扱います。

3 利用上の管理責任(1)

1 申請者の義務について

①利用期間中に、物品、展示品の盗難・破損等の事故及び不測の事態等によりご利用者、出演者、ご来場者等に事故、汚損、紛失等が生じた場合については、当館に重大な過失がない限り、当館はその責任を負いかねますので、ご了承下さい。

②当館の施設・附属設備等を損傷、紛失、汚損した場合には、原状回復に必要な料金を頂くことがあります。(特に、飲食に関してはカーペットのシミ、汚れ等のクリーニングが必要となりますのであらかじめご了承下さい。)

③天災地変、交通機関の途絶などの不可抗力によって会議等が実施できない場合の損害、及び禁止行為により利用の取り消しや利用の停止が生じた結果による損害についても、当館はその責任を負いかねますので、ご了承下さい。

④盗難、損傷、火災のおそれのある場合はあらかじめ事故防止に必要な対策を講じるとともに各種保険への加入をご検討下さい。

2 遵守事項

利用者は次の事項を遵守して下さい。

(1) 安全管理

①催物の参加者の秩序ある行動や事故防止のための案内誘導を適切に行うとともに、展示品等財産の盗難を防止するため、適切な管理を行って下さい。

②不時の災害や事故等に備えて、施設ご利用前に非常口、消火器の位置、避難誘導方法等の確認をして下さい。また、避難経路の確保を十分に行って下さい。

(2) 事故等の報告

万が一、病人・事故等が発生した場合は、すみやかに当館担当者までご報告下さい。管理事務所にて応急処置用の救急箱と、AEDを用意しております。

(3) 原状回復の義務

利用を終了したときは、すみやかに設備等を利用前の状態に戻して下さい。（利用中に利用の停止を受けた場合も含みます。）

(4) 物品の販売

物品の販売については、催物運営に関係のあるものに限ります。所定の場所において当館担当者の指示に従って下さい。

(5) 職員の立入り

施設の管理運営のため、利用中に当館担当者が会場へ入ることがありますのでご了承下さい。

3 清掃・ゴミ処理

使用期間中及び使用後の清掃、ごみ処理は申請者で行って下さい。処理業者(有料)に委託する場合は、当館担当者へお尋ね下さい。

※ケータリング、出展等に利用した油類、飲食物、アルコール類、薬品等を施設内排水管に捨てることは禁止しています。

4 オプションサービス

看板、舞台・音響・照明、装花、ドリンクサービス、弁当、ケータリング等のオプションサービスを希望される場合は当館担当者へその旨お伝え下さい。

3 利用上の管理責任(2)

5 宅配便

当館は荷受所がありませんので、原則として事前の荷物の送付はできません。
やむを得ず、事前に当館への資料等の送付を希望する場合は、必ず事前にご連絡下さい。送付物には催物名・利用日・利用会場の記載をお願いします。催物当日、管理事務所へ荷物を受取にお越し下さい。
また、当館から宅配便等を発送する場合は、「着払い伝票」を用意していますので、当館担当者へお尋ね下さい。

6 コピー機・FAX

コピー機・FAXの利用は有料となります。管理事務所にコピー機、FAXがありますので、ご利用の際は当館担当者へお尋ね下さい。データ出力用のPCも用意しています。

7 駐車場

当館利用者の駐車場は、催物によって駐車場割振を行いますので、駐車スペースは当館担当者へご確認下さい。(当館駐車場 計450台 内身障者用10台 / 無料)
なお、駐車場を利用する際の駐車場内の誘導・整理は、申請者の責任で駐車場係員を配置して下さい。

8 医療機関

当館より徒歩10分程度の場所に医療機関があります。

海邦病院　℡098-898-2111

9 火気・危険物

裸火(ロウソク・花火等)、特殊効果、危険物(石油・アルコール等)、スモークマシン等を使用する場合は、事前に当館担当者へ申し出、宜野湾市消防本部への「裸火等使用承認申請書」または「催物開催届出書」申請が必要となります。
※会議場での火気・危険物の使用は不可(ケータリング用アルコールランプは使用可能／申請が必要です)

10 誘導灯の消灯

演出上必要となる場合に限り、一時的に避難口誘導灯を消灯する事ができます。ただし、休憩時間などは点灯するものとします。階段又は傾斜時に設ける通路誘導灯、客席誘導灯(足元灯)については、消灯しません。誘導灯を消灯する場合は、事前に当館担当者へ申し出、宜野湾市消防本部への「催物開催届出書」申請が必要となります。
※入場者に対して公演前に消灯する旨の案内が必要です。
※消灯時は誘導係員が必要です。(展示場:10名、劇場:1階10名／2階6名／3階4名)

11 禁止事項

①敷地内はすべて禁煙です。
②当館の許可なく火気類の利用及び危険物の持ち込みは、お断り致します。
③火災、爆発その他危険を生じるおそれのある行為。
④騒音又は大声を発し、暴力を用い、その他、他人の迷惑になる行為。
⑤催物に直接関係のない物品の販売・陳列又は飲食物を販売提供すること。
⑥施設等を汚損し、損傷し、若しくは滅失、又はこれらのおそれのある行為。
⑦当館の許可なく広告類を掲示、又は配布すること。
⑧当館の許可なく所定の場所以外へ立入ること。
⑨当館の許可なく寄付行為及び金品を集めること。
⑩当館の許可なくペット(動物)を館内に持ち込むこと。

3 利用上の管理責任(3)

◆許可を要する行為

行為の内容	許可内容・条件	所定の場所	添付書類
1.広告類の掲出 (ポスター・案内板・旗・のぼり類の掲出)	①所定の場所に当館の指示に従い掲示すること。 ②催物に直接関係のあるものに限る。	①掲示板　②外壁　③柱 ④室内壁(コンクリート面) ⑤国旗掲揚ポール ⑥旗竿パイプ　⑦敷地内(立入禁止区域を除く)	①掲示する物品又は一覧表 ②掲示場所図面
2.広告類の配布 (パンフレット・チラシ等広報宣伝資料類)	①所定の場所で当館の指示に従い配布すること。 ②催物に直接関係のあるものに限る。	①劇場ホワイエ ②会議場ロビー ③展示場内 ④各施設出入口　⑤敷地内	①配布する物品又は一覧表 ②配布場所図面
3.寄付金品の募集	①所定の場所で当館の指示に従い募集すること。 ②催物に直接関係のあるものに限る。	①劇場ホワイエ ②会議場内及びロビー ③展示場内	①募集要項 ②募集場所図面
4.物品の販売 (飲食物を除く)	①所定の場所で当館の指示に従い販売すること。 ②催物に直接関係のあるものに限る。	①劇場ホワイエ ②会議場内及びロビー ③展示場内　④敷地内(立入禁止区域を除く)	①販売物品一覧表 ②販売場所図面 ③販売関係業者一覧表
5.物品の展示・陳列 (装飾・テント設営含む)	①所定の場所で当館の指示に従い展示・陳列すること。 ②火気類を使用する展示・陳列は許可しない。ただし、消防署の許可(承認)を得たものはその限りではない。 ③展示・陳列品の管理は、主催者が行うものとする。	①劇場ホワイエ ②会議場内及びロビー ③展示場内 ④敷地内(立入禁止区域を除く)	①展示・陳列物品一覧表 ②展示・陳列配置図面 ③展示・陳列関係業者一覧表 ④消防署へ提出した書類の写し及び許可(承認)書
6･飲食物の販売 (1)屋台・露店等による調理を伴う飲食物の販売	①所定の場所で当館の指示に従い販売すること。 ②展示場使用の場合のみ許可する。 ③使用場所の清掃及び残り物の処理を確実に行い、原状回復すること。	①第4駐車場内の当館が許可した指定場所	①保健所の承諾書 ②販売関係業者一覧表 ③販売設置箇所図面
(2)調理済み持込み飲食物の販売	①所定の場所で当館の指示に従い販売すること。 ②使用場所の清掃及び残り物の処理を確実に行い、原状回復すること。	①劇場ホワイエ ②会議場内及びロビー ③展示場内 ④敷地内(立入禁止区域を除く)	①販売品目一覧表 ②販売関係業者一覧表 ③販売場所図面
7.飲食物の提供	①所定の場所で当館の指示に従い提供すること。 ②使用場所の清掃及び残り物の処理を確実に行い、原状回復すること。	①展示場内　②劇場ラウンジ ③会議場内(会議開催に伴う場合のみ許可する) ④昼夜食・弁当は劇場ホワイエ・楽屋・展示場控室	①提供品目一覧表 ②提供関係業者一覧表 ③提供場所図面
8.噴煙又は裸火の使用	①消防署の許可(承認)がある場合のみ許可する。 ②消防署の許可(承認)を受けた場所で当館の指示に従い使用すること。	①劇場舞台 ②展示場内 ③会議場内	①消防署へ提出した書類の写し及び許可(承認)書
9.テレビ・ラジオ等の中継放送・録画等および写真撮影等	①当館の指示に従い放送・録画・撮影すること。	①施設管理上支障のない場所	①企画書又は台本 ②関係業者一覧 ③機材配置図

※備考　添付書類については、許可申請内容により上記以外の書類の提出を求めることがあります。

4 施設利用上の注意事項 (1)

共通

1 催物当日

①当館管理事務所にて入館・退館のサインを申請者が行って下さい。サインを確認後、ホール担当者が会場の開錠・施錠を致します。
②催物当日における施設及び備品の利用については、事前の打合わせ事項の範囲内とします。それ以外の利用については、当館担当者の許可が必要です。
③定員を厳守して下さい。もし、当日、入場者が定員を超過した場合は、定員の状態となるまで開演を認めません。(このため入場できなかった者に対しては、主催者が責任をもって対応して下さい。)
④管理上必要があると認めた場合、当館担当者は利用許可した場所に立入り、関係者に質問、又は必要な指示をします。
⑤申請者は、会場責任者を選任し当館に届け出るとともに当該責任者をもって会場管理、その他災害防止等の責務にあてて下さい。
⑥会場責任者は、管理状況を把握しておくとともに、常にその所在を明確にして下さい。
⑦会場責任者は、施設等の利用を終了した場合は、必ず当館担当者、ホール担当者の点検を受けて下さい。
⑧会場内のガラス面・漆喰面等への貼紙、画鋲等の使用は禁止しています。

2 防災・避難誘導体制

下記の事項を遵守して下さい。

①来場者の入場・退場をはじめ、施設利用中に起こった事故はすべて申請者の責任となりますので事故防止には万全の注意を払って下さい。
②開演に先立ち、客席内における非常口や喫煙、裸火使用及び危険物品の持込み等の禁止事項について、申請者は場内放送を行い来場者に周知して下さい。
③仮設のカーテン、幕、カーペット及び合板等は防災処理を施したものを利用して下さい。
④スタッフ、出演者及び関係者の喫煙管理と作業、リハーサル、本番等終了後は原状回復して下さい。
⑤避難通路を確保し、非常口に直通させて下さい。
⑥消火栓・消火器・火災報知機・誘導標識及び排煙スイッチ等、防災設備の周辺及び点検口付近に、展示物の設置や装飾物を置くことはできません。
⑦催物内容、入場者数に応じて客席の通路及び非常口に避難誘導員の配置をして下さい。
⑧非常時の放送は当館の非常放送設備を利用し、来場者が動揺をきたさないよう適正に行って下さい。
⑨視覚障害者誘導用ブロック(点字ブロック)の上に障害物を置かないで下さい。やむを得ず設置をする場合は、仮設にて視覚障害者誘導用ブロックの設置をして下さい。
⑩催物内容及び入場客層に応じた救護員(医師・看護師)の配置をして下さい。
⑪展示場の救護室・劇場の休養室は、共有スペースとなっておりますので、あらかじめご了承下さい。また、救護目的以外での利用はご遠慮下さい。

3 付属設備利用上の諸注意点について

①当館から借用した備品については催物終了後に当館担当者または、ホール担当者の指示に従い、必ず元の状態に戻して下さい。
②備品等利用における、次の作業については十分ご注意下さい。

【舞台・音響・照明関係】

ア.舞台、音響及び照明装置等は、地震に備えて転倒、落下防止装置を施して下さい。
イ.設営・撤去の際はヘルメットを着用して下さい。
ウ.通路、客席の仮設ケーブルは、床等に固定あるいは覆いを掛け、歩行または避難障害にならないよう配線して下さい。
エ.仮設物により避難通路幅の減少、非常口の遮へい及び避難口誘導灯表示をさえぎる設営を行わないで下さい。
オ.高所作業車を操作する際は、必ず資格を有する者が行うこと。常に安全ベルトを着用し、作業台には工具以外は置かないで下さい。(落下の恐れあり)また、作業者は仕込、撤去等以外の目的では利用しないで下さい。
カ.ピット内電源盤の接続に際しては、資格を有する者が扱うこと。利用中はピット内にその他の者が出入りしないよう十分注意して下さい。
キ.ロールブラインドへのテープ等の貼り付けは禁止します。

4 施設利用上の注意事項 (2)

共通

4 仮設電源の利用

①施設電気配線で補えないための電気配線工事を行う場合は、あらかじめ電気工事届に関係図面を添えて当館担当者へ提出し、承認を受けて下さい。
②使用期間中の仮設分電盤の電源の入・切操作は、責任者が行って下さい。
③終日通電を行う場合は、図面上にその機器等を明記し、事前に当館担当者へ申し出て、承認を受けて下さい。

5 仮設電話取付に伴う構内電話の利用

仮設電話取付に伴う構内電話設備を利用する場合は、あらかじめ構内電話設備利用届に関係図面を添えて、当館担当者に提出し、承認を受けて下さい。

6 屋外水道の利用

①露店等で屋外水道を使用する場合は、水道メーターを設置いたしますので、事前に当館担当者へ申し出て下さい。また、蛇口のみの設置となっておりますので、シンクの設置をして下さい。
②排水は所定の排水口から流して下さい。
※ケータリング、出展等に利用した油類、飲食物、アルコール類、薬品等を施設内排水管に捨てることは禁止しています。

7 屋外設営

①設営は借用時間内に行って下さい。
②テント、ブース等設営は、決められた場所に設営して下さい。また、屋外は風が強いため、必ず重石の設置、養生等を行い安全を確保して下さい。

8 搬入・搬出

①施設への機器等の搬入・搬出にあたっては、万全な養生を行い、施設への損傷がないよう十分に注意して下さい。
②許可なく施設内への車両乗入は禁止しています。
③搬入・搬出は各会場の搬入口を利用して下さい。

9 インターネットの利用

①インターネットへの接続に関して申請者が設定される場合は、基本的に無料です。パソコンなどの機器とLANケーブルを持ち込み、パソコンに「IPアドレスの自動取得(DHCP)」の設定(一般的な設定はそのようになっています)を行えば各棟に配置されたLANコネクタに接続することでインターネットに接続できます。各部屋で接続端子が不足する場合は、増設用のハブを持ち込み下さい。また、無線LANに関しても基本的に全館無料です。
お近くのアクセスポイントを検索して利用下さい。
②各会場を接続するLANシステムの構築を有料にて提供しています。その際は事前に当館担当者へ申し出て下さい。

10 催物の宣伝、入場券の発行等

①主催者が催物を宣伝する場合において、催物会場が当館内である旨を公表するのは、利用許可を受けた後に行って下さい。
②入場券又は整理券を発行する場合は、会場の収容定員を厳守し、みだりに券を発行して混乱が生じないよう注意して下さい。
③問い合わせ先は、申請者の電話番号を掲載下さい。パンフレット、入場券などに当館の電話番号記載はご遠慮下さい。

4 施設利用上の注意事項(3)

会場別

●展示場

①アリーナ部仮設客席の適正配置については次によることとします。

ア. 外周通路の幅員は1.5m以上確保して下さい。
イ. 通路は80cm以上確保して下さい。ただし、中央に位置する通路の2系統以上は1.2m以上確保して下さい。
ウ. 舞台が見えない、死角となる客席は設けないで下さい。
エ. 立ち見席は、階段・避難通路には設けないで下さい。
オ. 車椅子席を設ける場合は、係員を配置するとともに避難上有効な幅員を保って下さい。
カ. アリーナ部に客席を設ける場合はア～オを確保した上で客席数を決定して下さい。

②アリーナ床面はアスファルト床材仕上げになっています。設営作業に伴う大・小道具の搬入・搬出に際しては、床面にキズをつけないよう十分に注意して下さい。

※次のことは厳禁です。

ア. 釘等の打ち込み、接着剤・強力粘着テープ等の使用
イ. 大道具等を引きずったり、急激に降ろしたりすること
ウ. 搬入・搬出車両の急発進、急停止

③1階アリーナコーナー部分、2階客席床面はカーペット仕上げとなっています。飲食物等の持ち込みによる汚損等は申請者弁償となりますので注意して下さい。

④通路上及び非常口に展示物等のコーナーを設け、または机・椅子・植木・その他の器物を当館に届け出なく置くことは固く禁じます。

⑤アリーナ部荷物搬出入口は幅3.6m、高さ3.7mです。車両の手配の際は注意して下さい。

⑥立入禁止場所への要員配置をして下さい。

⑦アリーナ北側は空調の吸込み口となっているので、設置物等注意して下さい。

⑧屋内消火栓の前面へ、展示物の設置や装飾物を置くことは固く禁じます。ホースを出して活動ができるスペースを確保して下さい。

⑨展示場で催物を行う場合は、当館の承認を得た上、催物開催届出書に図面を添えて宜野湾市消防本部へ2部提出して下さい。

●劇場

①ホール内への飲食物等の持込みは禁止です。

②各階ホワイエ床面はカーペット仕上げとなっています。飲食物等の持込みによる汚損等は申請者弁償となりますので注意して下さい。

③定員を厳守して下さい。

固定席／1,709	特別席／30	母子室／24	立ち見／78	合計／1,841
※オーケストラピット使用時 固定席／1,541	特別席／30	母子室／24	立ち見／78	合計／1,673

●会議場

①室内はすべてカーペット仕上げとなっています。飲食物等の持込みによる汚損等は申請者弁償となりますので注意して下さい。

②A棟ロビー正面、B棟両側通路・室内正面の壁面は一部漆喰塗りとなっていますので、設営作業の際は注意して下さい。

③漆喰面・木製ドア・ガラス面への貼紙、画鋲等の使用は禁止です。

④会議場A1の2階バルコニーへの客席・ブース等の設置、立ち入りは禁止です。

5 火気危険物品等の取扱い(1)

※会場内で火気を使用したり、危険物を持ち込むことは、火災予防条例に基づき原則として禁止されています。

禁止内容

①喫煙(電子たばこ含む)

②危険物品の持ち込み
(ア)危険物(ガソリン・灯油等)
(イ)可燃性固体類(固形アルコール・ラッカーパテ等)、可燃性液体類、及びその他の危険物品(綿花類、わら類等)
(ウ)可燃性ガス ※液化ガスに限る(プロパン・水素等)
(エ)火薬類(打上煙火を除く煙火に限る)

③裸火の使用
(ア)気体、液体、固体燃料を使用する火気器具で、炎、火花を発生させるもの。又は発熱部を外部に露出するもの。
(イ)電気を熱源とした器具
・発熱部が赤熱して見えるもの　※ただし、発熱部がカバー等で覆われており、着火危険がないもの。(ホットプレート、ヘアドライヤー等)を除く。
※外部に露出した発熱部で、可燃物が触れた場合、瞬時に着火のおそれがあるもの。(発熱部の表面温度が概ね400度以上)
※ただし、以上の禁止内容については、事前に申請し、解除条件を満たすと確認された場合のみ、宜野湾市消防長によって解除承認されますので、宜野湾市消防本部へ申請を提出する前に、必ず当館担当者と協議して下さい。なお、禁止行為解除承認の条件は次のとおりです。

※解除の基本条件
1) 禁止行為が社会通念上必要であると認められ、かつ、火災予防上及び人命安全上支障がないと認められる場合について必要最小限その解除を承認するものとし、その他の消防規則を遵守するものとする。
2) 会場責任者等により、常時監視できること。

喫煙
1) 設置場所… 劇場楽屋1部屋のみ。
2) 安全措置… (ア) 喫煙場所には、分煙機、水入りバケツ、消火器を設けること。
(イ) 吸殻は、随時安全な場所、安全な方法で処理すること。

展示場

危険物品の持ち込み
(公衆の出入りする部分)
1) 会場責任者等の監視体制が講じられていること。
2) 消火器具を設けること。(消火能力単位が2以上の消火器具による)
3) 出入口及び階段等からの水平距離は、危険物については、水平距離6m(危険物のうち、危省令第44条第2項から第5項までに定めるものを貯蔵又は取扱うものについては、水平距離3m)、その他の危険物品については、3m以上とすること。(耐火構造の壁で防火上有効に遮断する等の措置を講じた場合を除く)
4) 火気使用場所から水平距離5m以上離れていること。(特定不燃材料で防火上有効に遮断する等の措置を講じた場合を除く)
5) 保管については密栓を行い、他の物品を隔離すること。
6) 承認される範囲は、次によること。

①危険物……危政令別表第3に定める指定数量の10分の1未満であること。
②可燃性固体類及び可燃性液体類……条例別表第8に定める数量の10分の1未満であること。
③可燃性ガス容器(液化ガスに限る)……ガス総質量5kgに相当する個数以下であること。
高圧ガス保安法の適用を受ける容器を持ち込む場合は、2kg以下のボンベとし、次の措置が講じられていること。
(ア) 使用するホースは、外圧によりつぶれない構造であること。
(イ) 容器の転倒防止措置が図られていること。
(ウ) 容器の連結使用がないこと。
④火薬類(打上煙火を除く煙火に限る)……火薬類の原料をなす火薬又は爆薬の量により、1回の使用につき次の個数以下であること。
(ア) 0.1g以下のものは、30個
(イ) 0.1gを超え15g以下のものは、5個

裸火使用
(噴き出し煙火)
(舞台)
1) 実験により特性の確認を行うこと。ただし、実験以外の方法で特性を確認できるものについては、この限りではない。
2) 煙火は固定して消費すること。
3) 飛散した火花が床面に落下する前に燃えつきるものであること。
4) 火花の飛散範囲は2m以内であること。ただし、飛散範囲のうち煙火の火花の高さは、舞台部の空間の高さに応じて、表1の高さ以内とすることができる。

表1

舞台部の空間の高さ	8.0m未満	8.0m以上 10.0m未満	10.0m以上
噴出し煙火の火花の高さ	2.0m	2.5m	3.0m

5) 火花の飛散範囲内及びその範囲から周囲2mの床面を防火性能を有する材料(準不燃材料等)で覆うこと。
6) 火花の飛散範囲内及びその範囲から上方4m、周囲2m以内には、可燃物を置かないこと。
7) 火花の飛散範囲内に演技者等がいないこと。
8) 火花の飛散範囲内から6m以内に観客がいないこと。
9) 消費中の煙火は、移動しないこと。
10) 煙火消費後、排煙の措置を講じること。
11) 消火器を増設する他、屋内消火栓設備の使用準備をすること。
12) 火薬類取扱いに関する知識、技術を有する専従員が取り扱うこと。

裸火使用
(公衆の出入りする部分)
1) 周囲及び上方の可燃物から安全な距離が確保できること。
なお、条例に定められた器具の場合は、条例による離隔距離とし、それ以外の場合は、火災の幅及び長さに応じて可燃物から表2に定める離隔距離以上の空間を確保しなければならない。

表2

火炎の幅	70cm以内	100cm以内
火炎の長さ(10cm以内)	100cm	150cm

2) 可燃物の転倒又は落下等のおそれがないこと。
3) 会場責任者等による監視、消火等の体制が講じられていること。

5 火気危険物品等の取扱い(2)

裸火使用
（公衆の出入りする部分）

4) 使用者が裸火使用を容易に停止できる措置が講じられていること。
5) 消火器具を設けること。(消火能力単位が2以上の消火器具による)
6) 出入口及び階段等から水平距離5m以上離れていること。
(特定不燃材料で造った壁で防火上有効に遮断する等の措置を講じた場合を除く)
7) 危険物品その他の易燃性の可燃物から水平距離5m以上離れていること。
(特定不燃材料で防火上有効に遮断する等の措置を講じた場合を除く)
8) 承認される範囲は次によること。

①電気を熱源とする火気使用設備器具及びその他の機器
②気体燃料を熱源とする火気使用設備器具及びその他の機器
(ｱ) 消費量は、1個につき58kw以下、総消費量は、175kw以下であること。
(ｲ) ガス過流出防止装置又はガス漏れ早期発見のための装置が設置されていること。(カートリッジ式器具を除く)
③液体燃料及び固体燃料を熱源とする火気使用設備器具及びその他の機器展示に伴う実演に限るもので必要最小限とする。
④火炎を有するものは、火炎の長さが概ね10cm以内であること。
⑤火薬類を消費する場合は、次によること。
(ｱ) 使用場所は、舞台であること。
(ｲ) 音又は煙を出すための煙火に限ること。
(ｳ) 煙火は固定して消費すること。(拳銃等の形態による消費を除く)
(ｴ) 火薬類取扱いに関する知識、技術を有する専従員が取り扱うこと。

劇場

危険物品の持ち込み
（舞台・客席）

1) 会場責任者等による監視体制が講じられていること。
2) 消火器具を設けること。(消火能力単位が2以上の消火器具による)
3) 承認される範囲は次によること。

①危険物……危政令別表第3に定める指定数量の100分の1未満であること。
②可燃性固体類及び可燃性液体類……条例別表第8に定める数量の100分の1未満であること。
③可燃性ガス容器(高圧ガス保安法の適用を除外される液化ガスに限る。)……ガス総質量0.5kgに相当する個数以下であること。
④火薬類(打上煙火を除く煙火に限る)…火薬類の原料をなす火薬又は爆薬の量により、1回の使用につき次の個数以下であること。
(ｱ) 0.1g以下のものは、50個
(ｲ) 0.1gを超え15g以下のものは、10個
ただし、0.1gを超え5g以下のものについては、安全な措置を講じている劇場(舞台部にスプリンクラー設備が設置され、当該部分に空間高さが8m以上であること)に限り、上記の数に加えて、更に、10個まで持ち込むことができる。

裸火使用
（舞台）

1) 周囲及び上方の可燃物から安全な距離が確保できること。
なお、条例に定められた器具の場合は、条例による離隔距離とし、それ以外の場合は、火炎の幅及び長さに応じて可燃物から表3に定める離隔距離以上の空間を確保しなければならない。

表3

火炎の幅		40cm以内	50cm以内	60cm以内	70cm以内	80cm以内	100cm以内
火炎の長さ	20cm以内	100cm			150cm		
	20cm~40cm以内	100cm	150cm	200cm	250cm	300cm	350cm

2) 可燃物の転倒又は落下等のおそれがないこと。
3) 会場責任者等による監視、消火体制が講じられていること。
4) 使用者が裸火使用を容易に停止できる措置が講じられていること。
5) 消火器具を設けること。(消火能力単位が2以上の消火器具による)
6) 承認される範囲は次によること。

①電気を熱源とする火気使用設備器具及びその他の機器
②気体燃料を熱源とするカートリッジ式の火気使用設備器具及びその他の機器
③液体又は固体燃料を消費する火気使用設備及びその他の機器は、次の要件を満たす場合に限ること。
(ｱ) 舞台で、演技上必要なものに限ること。
(ｲ) 危険物は、引火点が40度以上、かつ、消費量が100ml以内であること。
(ｳ) 危険物は、もれ、あふれ又は飛散しないよう措置を講じてあること。
(ｴ) 火炎を有するものは、舞台部の空間の高さに応じて、火炎の長さが概ね表4の長さ以内であること。
(ｵ) 燃焼の炎は安定継続するものであること。
(ｶ) 燃焼に際し火の粉が発生しないこと。

表4

舞台部の空間の高さ	8.0m未満	8.0m以上 10.0m未満	10.0m以上
火炎の長さ	20cm	30cm	40cm

④火薬類を消費する場合は、次によること。
(ｱ) 飛散した火花が床面に落下する前にもえつきるものであること。
(ｲ) 火炎を有するものは、舞台部の空間の高さに応じて、火炎の長さが概ね表4の長さ以内であること。
(ｳ) 煙火は固定して消費すること。(拳銃等の形態による消費を除く)
(ｴ) 飛しょうする煙火は認められないこと。(ロケット花火のように火花が飛んでいく煙火をいう)
(ｵ) 火薬類取扱いに関する知識、技術を有する専従員が取り扱うこと。
(ｶ) 噴出し煙火は、表1によること。(裸火使用〈舞台〉の1)～12)の規定が該当する)
(ｷ) 0.1gを超える火薬類の消費は、同時に10個以下とすること。
⑤その他の裸火
(ｱ) 個体の衝撃摩擦又は電気による火花を発生するものは、火花の飛散距離が2m以内であること。
(ｲ) 火炎を有するものは、舞台部の空間の高さに応じて、火炎の長さが概ね表4の長さ以内であること。
(ｳ) 瞬間的に燃焼する炎の大きさは、必要最小限とすること。
※展示場を一時的に劇場として使用する場合において瞬間的に火炎を有するものにあっては、火炎の長さは2m以内とする。この場合は、可燃物までの離隔距離は、3.5m以上を確保すること。

6 裸火等使用承認申請書等の書き方

裸火等使用承認申請書(見本)

様式第1号(第2条関係)

裸火等使用承認申請書

平成 ○年 ○月 ○日

宜野湾市消防長 殿

見本

届出者 ○○○○○
住所 ○○○○○○○○○○
電話 ○○○○○○○○○○ 番
氏名 ○○○○○ 印

対象物火	所在地	宜野湾市真志喜4-3-1	
	名称	沖縄コンベンションセンター 劇場・(展示場) ※いずれかに○をして下さい	
承認を受けようとする行為等	行為	喫煙・(裸火使用)・(危険物品持込み)	
	内容	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
	期間・時間	○○年○○月○○日○○時○○分から ○○年○○月○○日○○時○○分まで	
	申請場所	(例) 沖縄コンベンションセンター 展示場内仮設舞台	
	責任者	勤務先 所在地	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
		名称	○○○○○○ 電話○○(○○)○○○○
		氏名	○○○○○○
火災予防上講ずる措置		(例) 消火器具の設置、保安要員の配置、防災組織体制の構築 屋内消火栓の使用	
※承認条件			

※受付欄	※経過欄

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
2 申請場所付近の見取図及び詳細図を添えてください。
3 防災組織図を添付してください。
4 ※印の欄は、記入しないでください。

ミニフレーマー、ローカリー花火の使用
※使用書別紙参照

承認を受けようとする行為等の日時を記入
(リハーサル時も含む)

※この欄は記入しないでください。

防災組織図(見本)

見本

防災組織図

会場防災責任者
氏名
(○○○○○)

緊急連絡員
氏名
(○○○○○)

消火活動班
氏名
(○○○○○)
他 ○○○名

緊急誘導班
氏名
(○○○○○)
他 ○○○名

緊急救護班
氏名
(○○○○○)
他 ○○○名

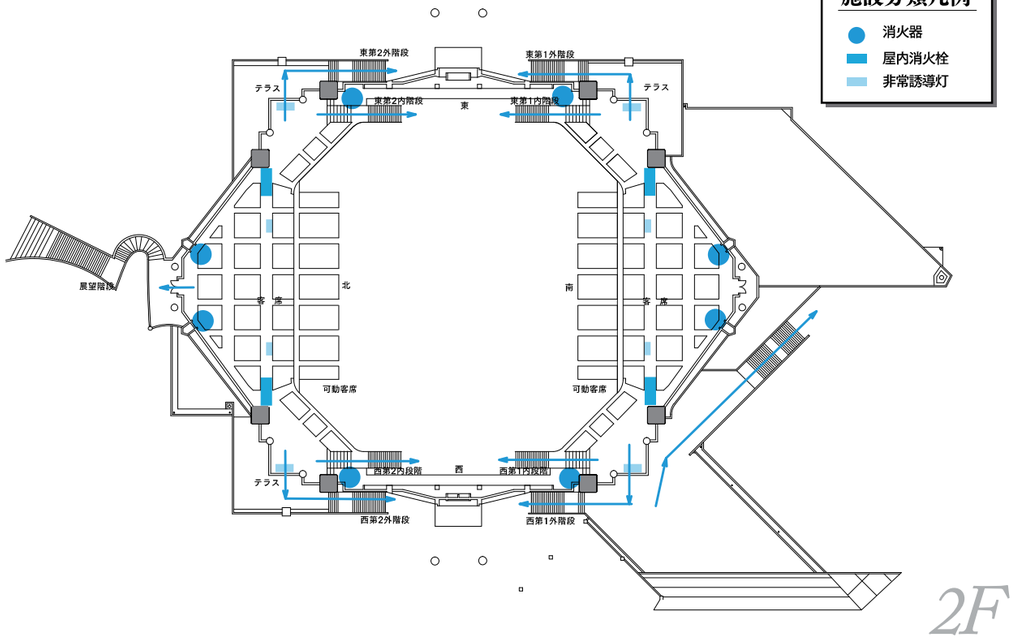
備考 緊急連絡先(会社名・氏名・電話番号)等を記入すること。

催物の規模に応じた人員を配置して下さい。

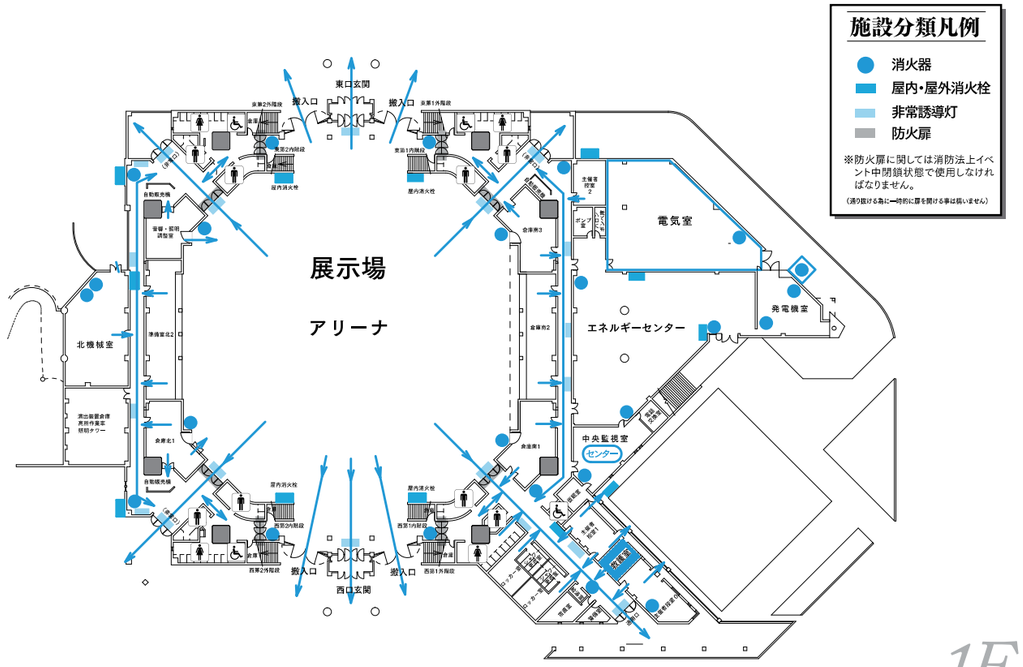
7 避難経路図 (1)

展示棟

消防用設備等の設置位置及び避難経路図



2F



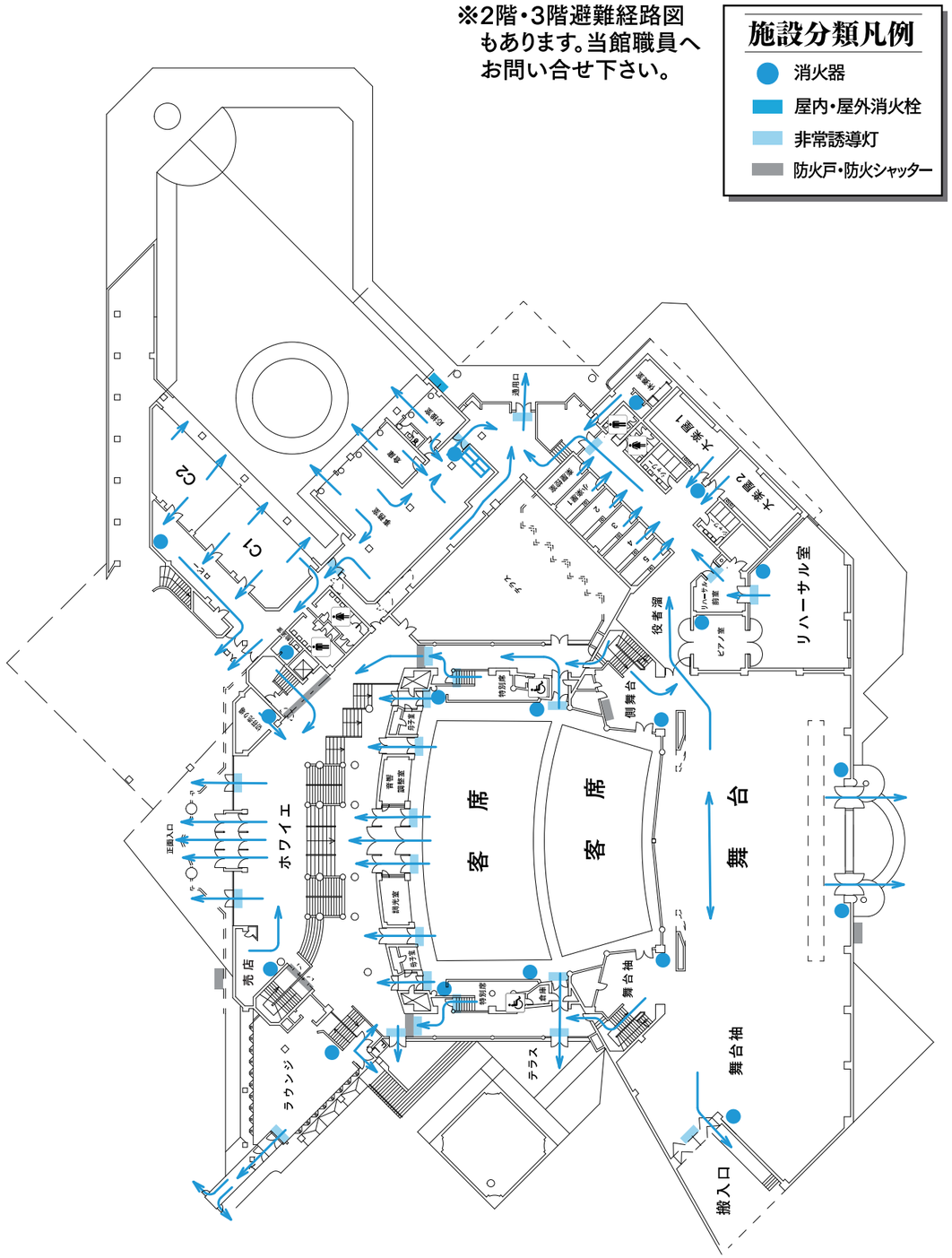
1F

7 避難経路図 (2)

劇場棟１階

消防用設備等の設置位置及び避難経路図

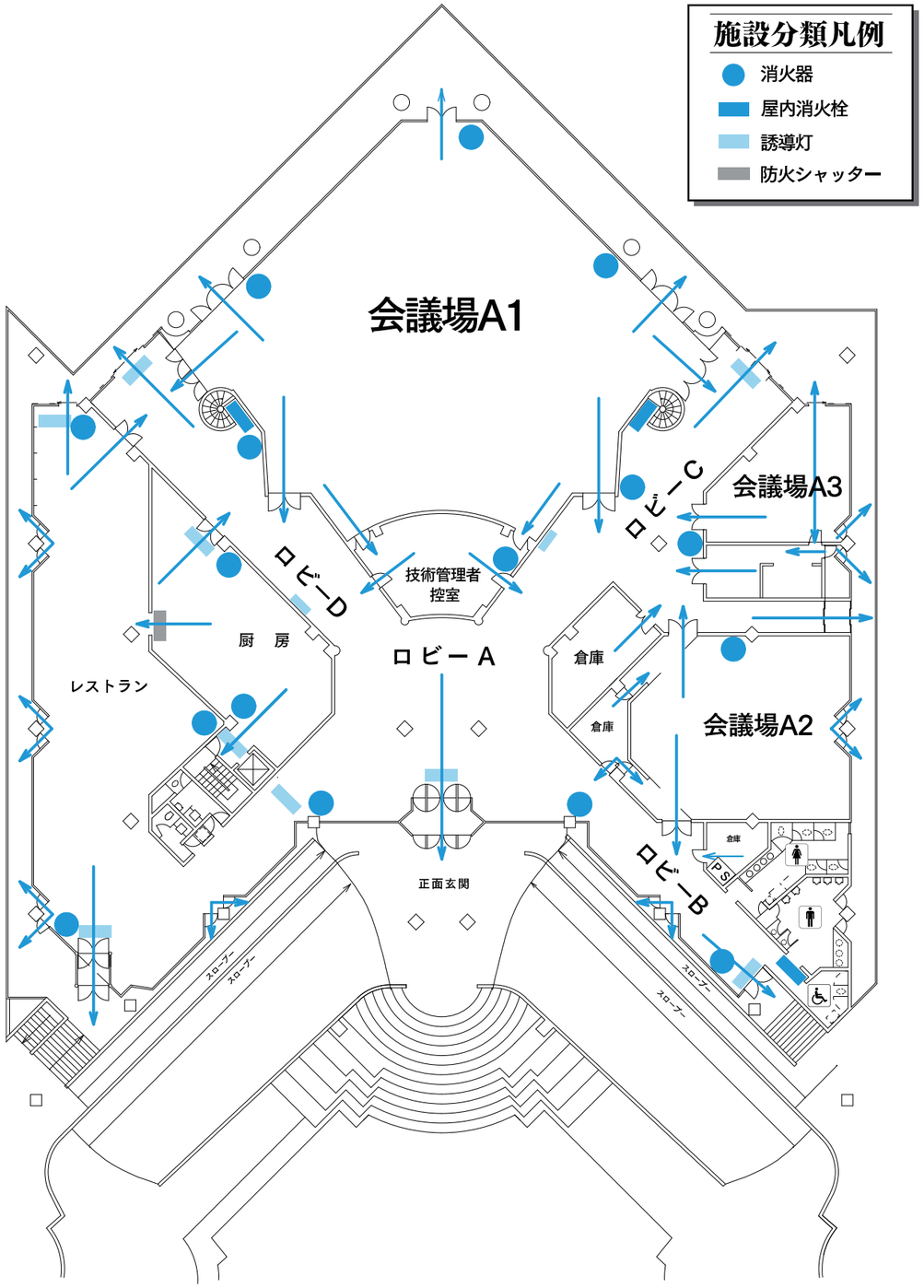
※2階・3階避難経路図もあります。当館職員へお問い合せ下さい。



7 避難経路図 (3)

会議棟A

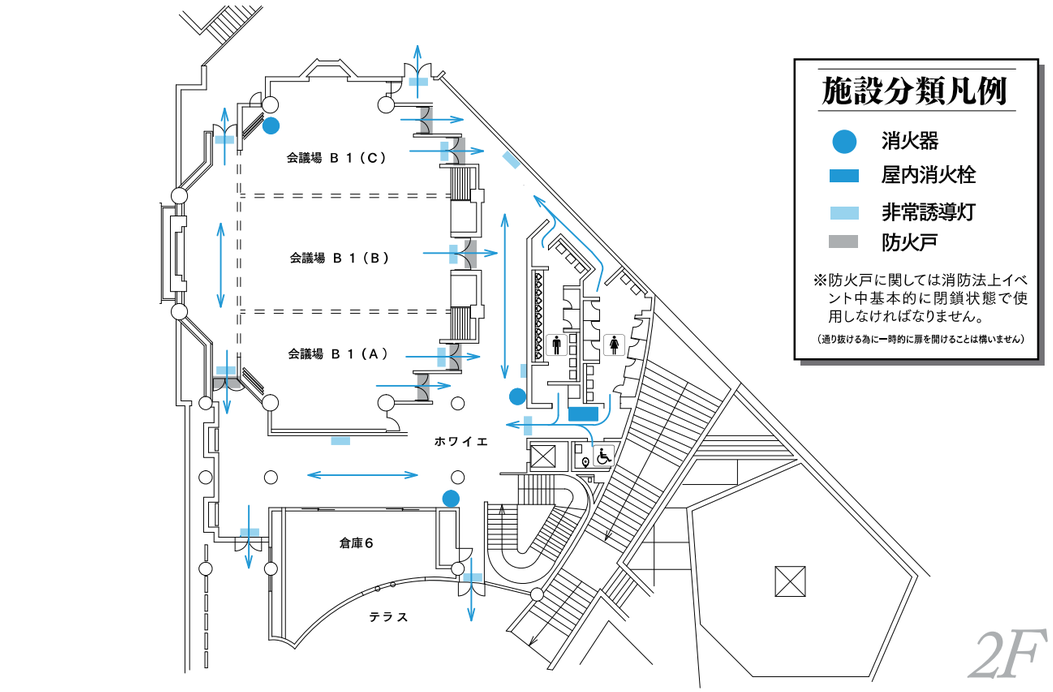
消防用設備等の設置位置及び避難経路図

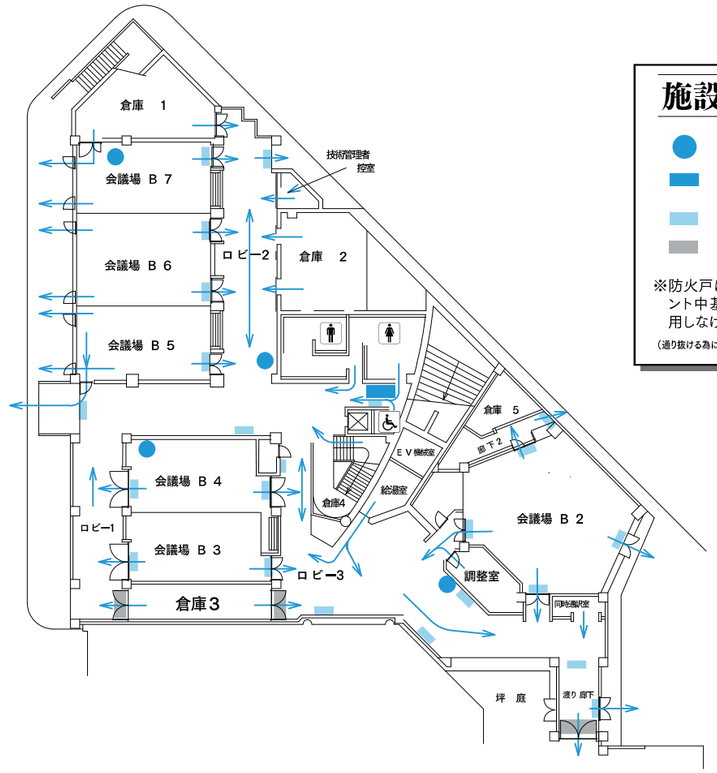


7 避難経路図 (4)

会議棟 B

消防用設備等の設置位置及び避難経路図





沖縄コンベンションセンター
施設収容人員等一覧

展示場	面　積		アリーナ面仮設客席		収容人数	
	㎡	坪	1F	2F	標準時	舞台設置後
	2,500	750	2,000	1,468	約5,000	約4,000

※展示場でスクール形式（2人掛け）800席（Max）　パーティー着席1,012席　可動席672席

劇場	標準時客席数		オケピ使用時		花道使用時	
	座席	特別席	座席	特別席	座席	特別席
1F	1,027	20	859	20	923	20
2F	466	10	466	10	466	10
3F	216	—	216	—	216	—
合計	1,709	30	1,541	30	1,605	30

※母子室4（座席数6）

会議場C	面　積		スクール形式（席）		シアター形式（席）	ロの字形式（席）
	㎡	坪	2人掛け	3人掛け		
会議場C1	97	30	24	—	42	20
会議場C2	70	21	ソファー（18席）・簡易ソファー（8席）			

※会議場Cのご利用は劇場利用のお客さま優先となります。ご了承ください。

会議棟A	面　積		スクール形式（席）		シアター形式（席）	ロの字形式（席）
	㎡	坪	2人掛け	3人掛け		
会議場A1	516	156	252	不可	500	64
会議場A2	147	44	60		106	40
会議場A3	67	20	20		30	20（円形）
合計	730	221	332		635	124

会議棟B	面　積		スクール形式（席）		シアター形式（席）	ロの字形式（席）
	㎡	坪	2人掛け	3人掛け		
会議場B1	280	84	88	132	226	60
会議場B2	117	35	36	54	112	36
会議場B3	59	17	20	30	48	24
会議場B4	55	16	20	30	48	24
会議場B5	56	16	20	30	48	24
会議場B6	65	19	20	30	48	30
会議場B7	57	17	20	30	48	24
合計	697	206	224	336	578	222

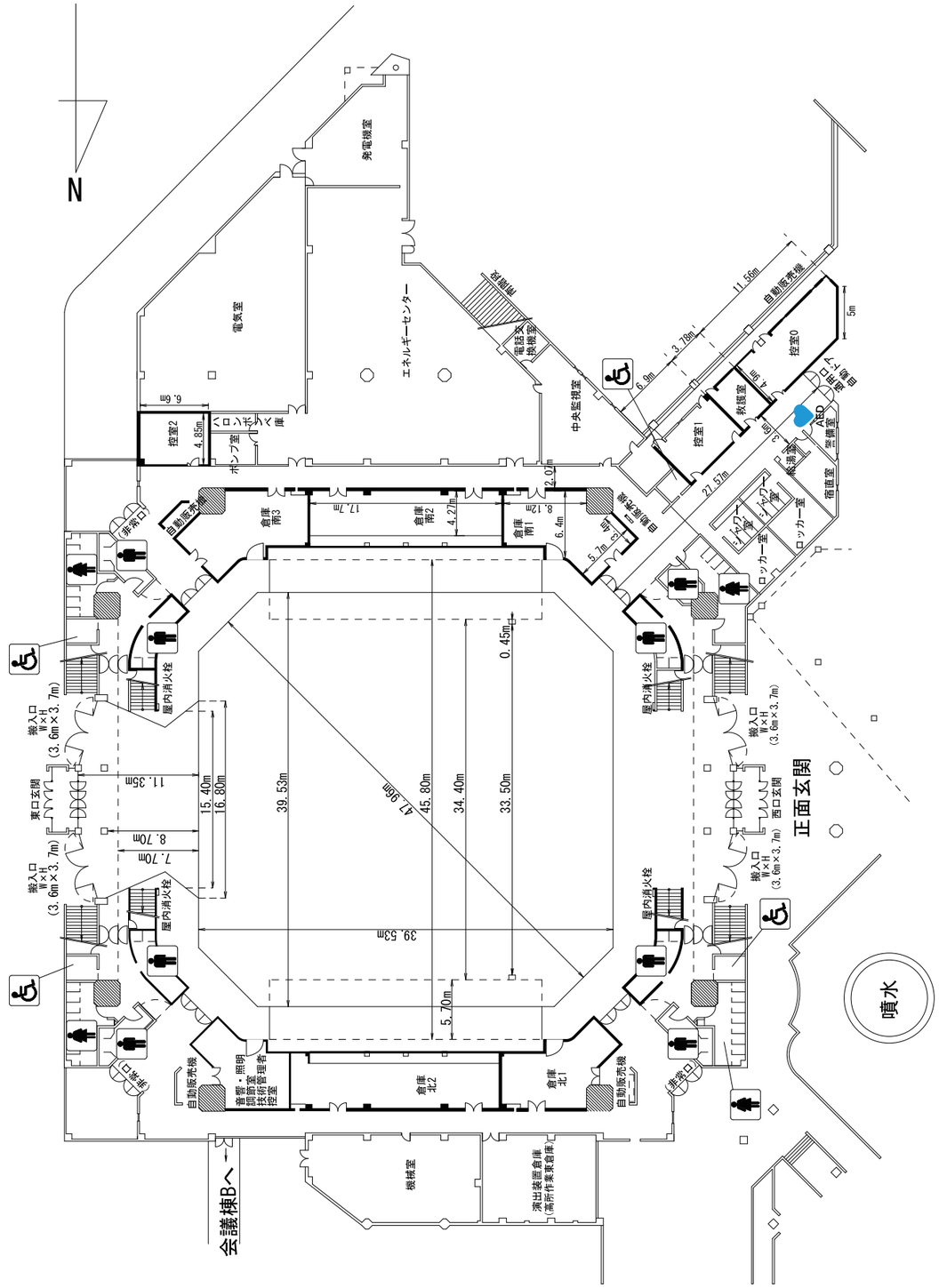
会議場B3～B7の連結使用	面　積		スクール形式（席）		シアター形式（席）	ロの字形式（席）
	㎡	坪	2人掛け	3人掛け		
会議場B3+B4	115	34	40	60	112	36
会議場B5+B6	121	36	48	72	126	42
会議場B6+B7	122	36	48	72	126	42
会議場B5+B6+B7	177	52	80	120	168	60

展示場

見本市、産業イベント、大規模大会、コンサート、ファッションショー、スポーツイベント（大相撲、ボクシング大会）の開催など、多種多様な利用が可能な多目的ホール。2,500㎡（750坪）。床面は10t車両の出入可。自然採光に配慮した壁面ガラスのカーテンウォール、暗転状態をつくるための電動ブラインド等が設備されています。

ルーバーライトは照明デザイナーの第一人者、石井幹子氏のデザインした日本初の吊り下げ式を使用しています。

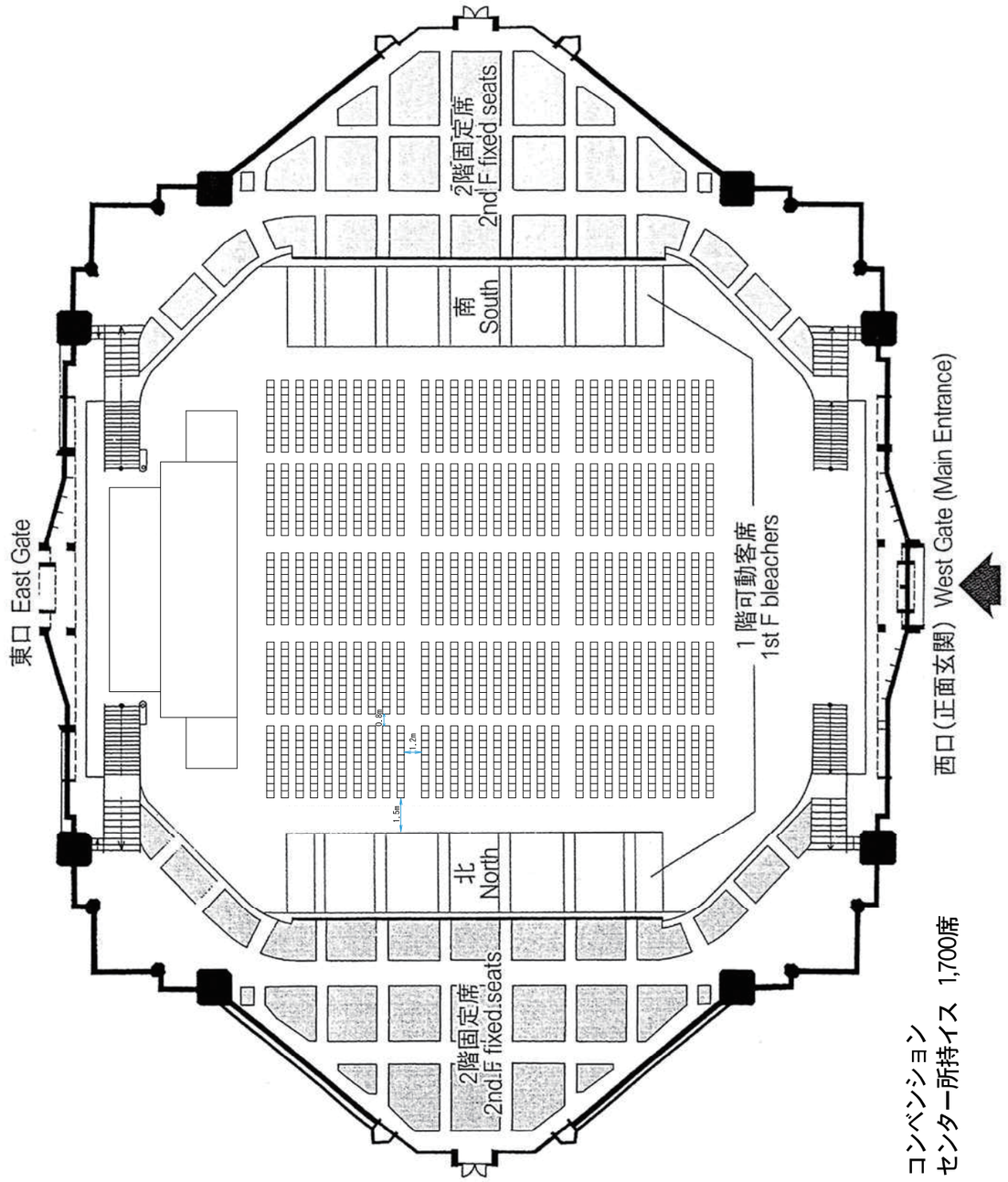
収容人数	約5,000人（但し、舞台を設置した場合は約4,000人） アリーナ面仮設客席　約2,000席 可動客席　672席（座席番号がついています）※片側336席　取り外し不可 2階客席　1,468席（座席番号がついています）※片側734席　取り外し不可 スクール形式（2人掛け）　800席 パーティー着席　約1,200席
アリーナ	1階ホール
面積	約2,500㎡（約750坪）　展示有効部分　横45m、縦47m
天井高	12.5m～24.5m（中央21.0m）
耐圧荷重	2t／㎡　集中荷重6t／輪（10tトラックで積載総重量24tの車両が走行可能） 床・アスファルト系床材仕上（一部カーペット床）
搬出入口	幅3.6m×高さ3.7m（東側・西側各2箇所）
仮設舞台	ユニット組立方式、組み合わせ自在（1ユニット3.3㎡） ※備品リスト参照
天井吊物荷重	吊りフック122点　250kg／1点（一般）　計20tまで 1,000kg／1点（中央部）　計 4tまで ※資料提出による事前確認が必要です。
音響設備	備品リスト参照
照明備品	備品リスト参照
電源	アリーナ床ピット　取出口　28ヶ所 P.62参照
給排水	アリーナ床ピット　16ヶ所
遮光設備	電動ロールブラインド設置（75秒）
付帯施設	調光・音響調整室（61㎡）、救護室（21㎡）、控室0（54㎡）、控室1（35㎡）、 控室2（35㎡）、シャワー室2室（15㎡）、ロッカー室2室（23㎡）



コンサート（会場設営例）

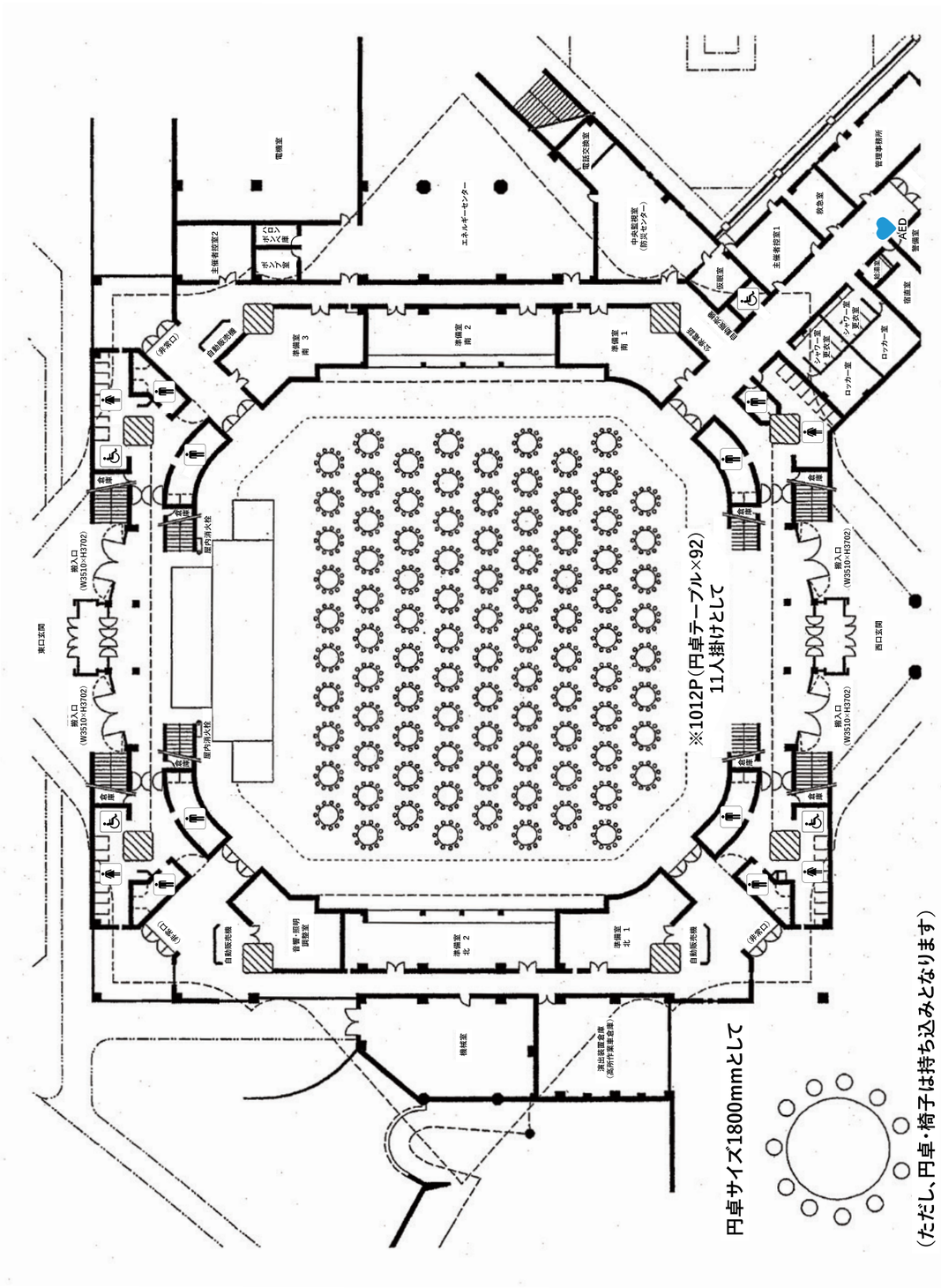
①アリーナ部仮設客席の適正配置については次によることとします。

ア. 外周通路の幅員は1.5m以上確保してください。
イ. 通路は80cm以上確保してください。ただし、中央に位置する通路の2系統以上は1.2m以上確保してください。
ウ. 舞台が見えない、死角となる客席は設けないでください。
エ. 立ち見席は、階段・避難通路には設けないでください。
オ. 車椅子席を設ける場合は、係員を配置するとともに避難上有効な幅員を保ってください。
カ. アリーナ部に客席を設ける場合はア～オを確保した上で客席数を決定してください。



コンベンション
センター所持イス　1,700席

パーティー（テーブル配置例）



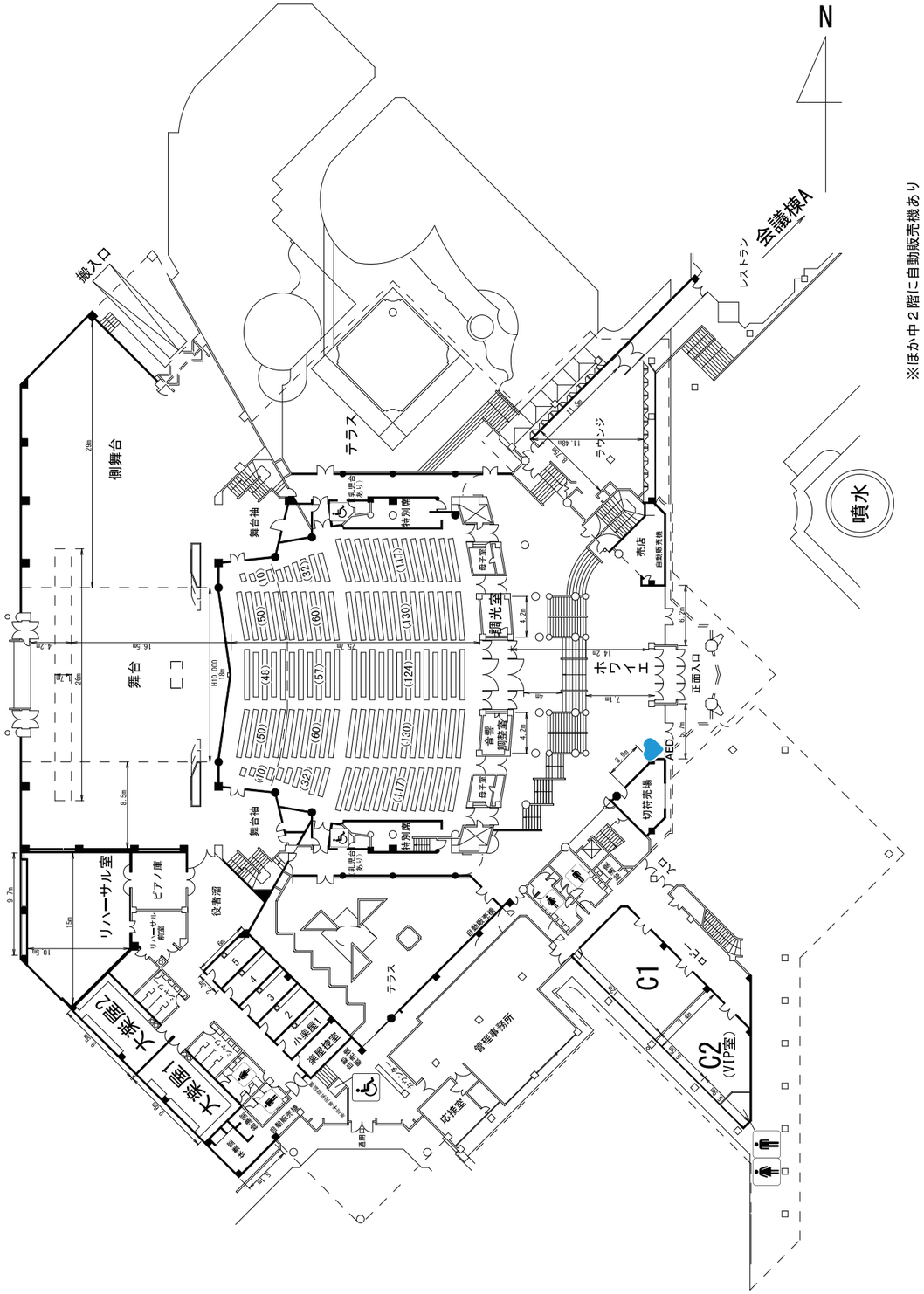
劇場

■下記期間におきまして改修工事のため、劇場棟をご利用いただけません。予めご了承ください。

工　　事　　名：劇場棟受変電設備改修工事
施設利用不可期間：令和6年12月21日～令和7年1月21日

演劇・歌舞伎・クラシックコンサート・ミュージカル・バレエ・オペラ・ライブコンサート・講演会等と広い範囲の芸能催物が開催可能。客席1,709席　（他に母子室4室　1室6名可）、リハーサル室・大楽屋2室・小楽屋5室、ラウンジ、売店等があります。音響・照明装置、オペラカーテン、スクリーン装置、小迫り等が設備されています。自然採光・暗転可能。通常より客席の天井を高くとり、客席両側と舞台後部に大窓を設け海の見える（東シナ海）開放的な空間を感じてもらえるよう配慮しています。

客　　席	1階 1,027席 ／ 2階 466席 ／ 3階 216席　　合計　1,709席 ※ 他に特別椅子席　1階両側（各10席）・2階両側（各5席） ※気積10.3㎥／席 ①固定席1,709席・特別席30席・母子室24席・立ち見78　　合計　1,841席 ※オーケストラピット使用時　（1階客席168席減） ②固定席1,541席・特別席30席・母子室24席・立ち見78　　合計　1,673席
ホ ワ イ エ	1階650㎡、2階182㎡、3階107㎡
ラ ウ ン ジ	1階125㎡（約44席）
舞　　台	間口18m、奥行20.7m（但しLHピットまで16.5m）、高さ10m
搬 出 入 口	幅4.85m×高さ3.5m（両開き）
舞 台 機 構	小迫り2.7m×1.2m オーケストラピット（前後2分割 舞台～奈落　可動可） 音響反射板
幕　　類	緞帳・オペラカーテン・暗転幕
舞 台 装 置	吊り物はすべて電動
音 響 設 備	備品リスト参照
照 明 設 備	備品リスト参照
残 響 時 間	500Hz　80%　音響反射板 1.8秒　舞台幕 1.5秒
騒 音 レ ベ ル	NC21以下
映 写 設 備	スクリーンサイズ　幅13m×高さ5m
看 板 枠（仮設用）	（大）W10m×H1m　（小）W8m×H0.9m
付 帯 施 設	リハーサル室（160㎡）、大楽屋2室（50㎡）、小楽屋5室（16㎡）、 楽屋控室（16㎡）、休養室（16㎡ 畳）、シャワールーム2室



※ほか中２階に自動販売機あり

会議棟 A（A1～A3）

■下記期間におきまして改修工事のため、会議棟Aをご利用いただけません。予めご了承ください。

工　　事　　名：会議棟A特定天井改修工事
施設利用不可期間：令和6年5月7日～令和7年1月31日

会議棟Aには500席を有する会議場A1があり、ガラス張りで開放感溢れる会場で、映像・音響設備などが整備されています。この他、105席を有する会議場A2、30席を有する会議場A3などがあり、多様な会議・催物に対応可能。レストランもこの会議棟に隣接しています。海をモチーフにデザインされたA棟には、ロビーにサバニベンチ（5隻）や、会場のドアには黒蝶貝が装飾されています。

●会議場A1

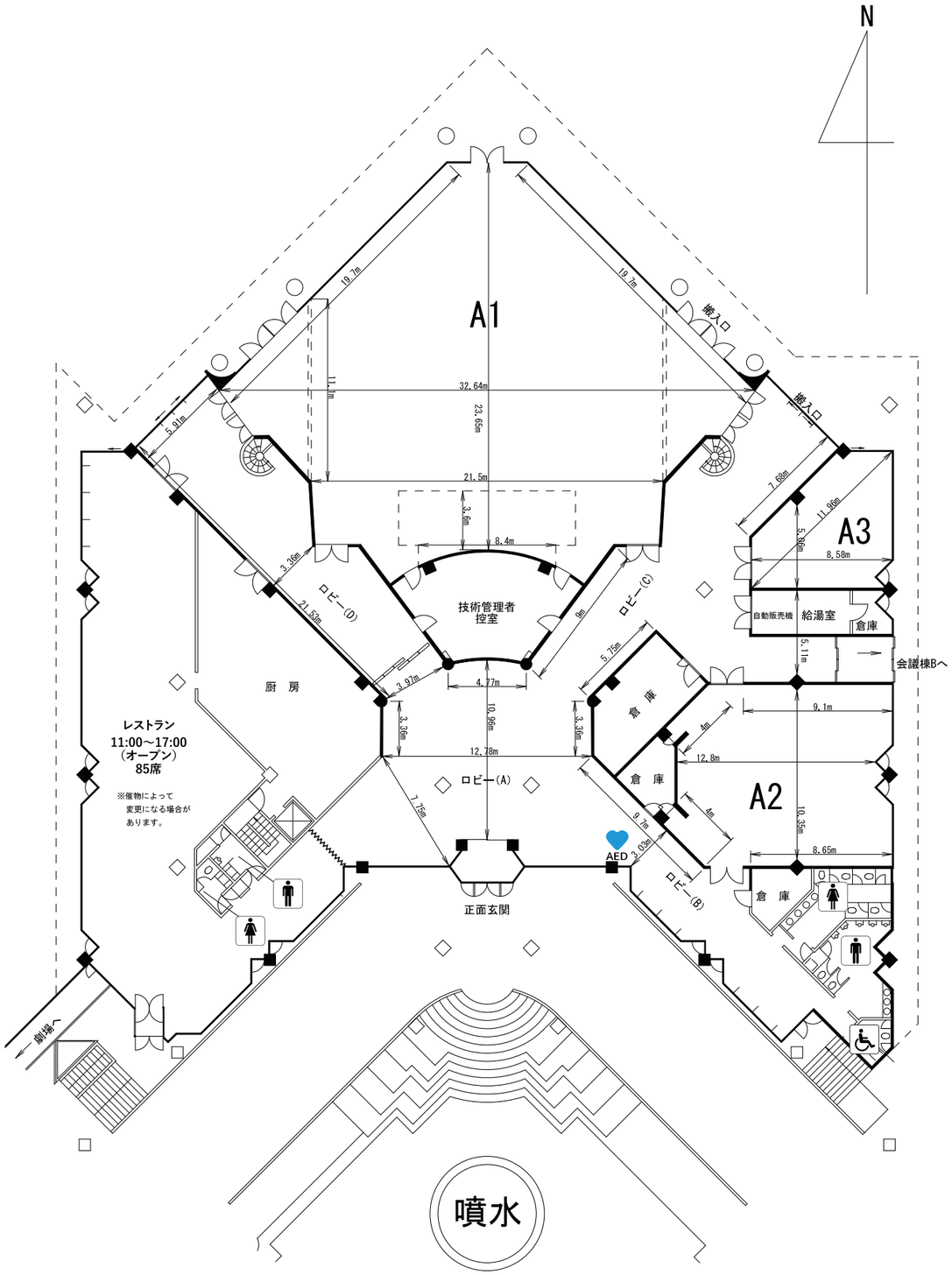
面　　積	516㎡（約156坪）　床（カーペット）
天 井 高	6.5m～7.5m
収 容 人 数	スクール形式252席　シアター形式500席
設　　備	電動遮光ブラインド スクリーン常設 電動巻上げ式（サイズ幅5.25m×高さ5.25m） 看板用バトン（中央）・懸垂幕用バトン（上手・下手）
舞 台 設 備	移動・折り畳み式　（ポータブルステージ15台）
音 響 設 備	備品リスト参照
照 明 設 備	シーリング　1kw×12台　（音響調整室・1階フロア遠方操作盤　操作選択可） 備品リスト参照
看 板 枠（仮設用）	W6m×H1m
電　　源	2階バルコニー　2kwC型コンセント2回路（直回路） ステージ　2kwC型コンセント2回路（直回路） P.63参照

●会議場A2

面　　積	147㎡（約44坪）　床（カーペット）
天 井 高	4.5m～6.0m
収 容 人 数	スクール形式60席　シアター形式105席
電　　源	P.63参照

●会議場A3

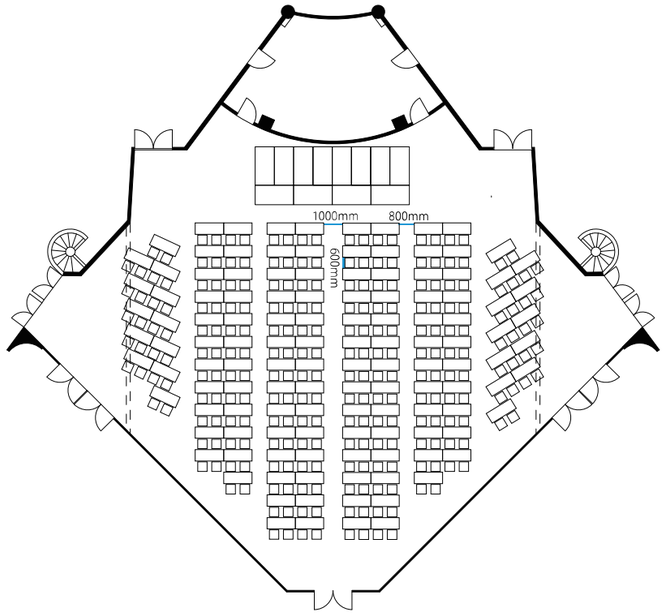
面　　積	67㎡（約20坪）　床（カーペット）
天 井 高	3.4m
収 容 人 数	スクール形式20席　シアター形式30席



①会議場A1（Conference Room A1）

スクール252席／テーブル126（Class room-252seats）

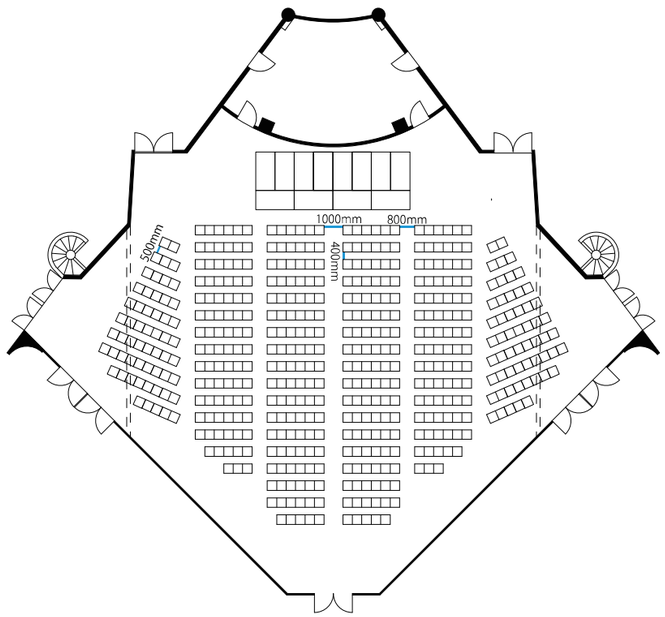
※ステージは別途有償



②会議場A1（Conference Room A1）

シアター500席（Theater-500seats）

※ステージは別途有償

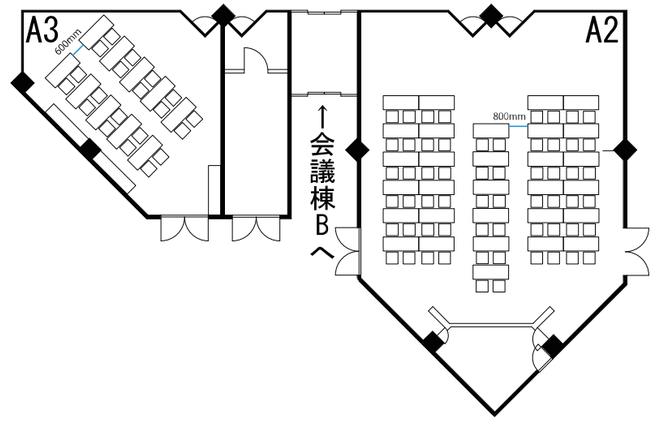


会議場A3（Conference Room A3）

スクール20席／テーブル10台（Class room-20seats）

会議場A2（Conference Room A2）

スクール60席／テーブル30台（Class room-60seats）

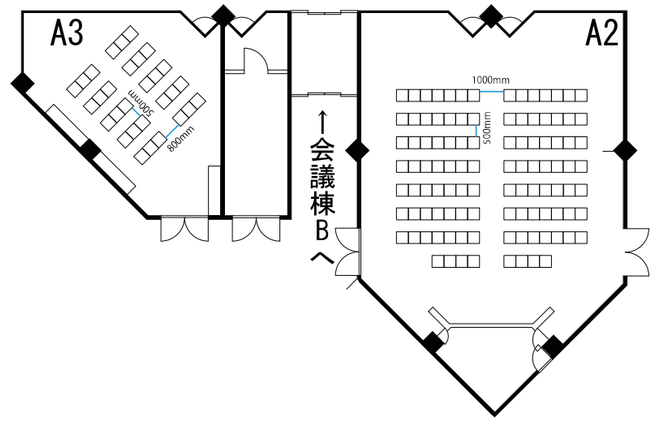


会議場A3（Conference Room A3）

シアター／30席（Theater-30seats）

会議場A2（Conference Room A2）

シアター／106席（Theater-106seats）

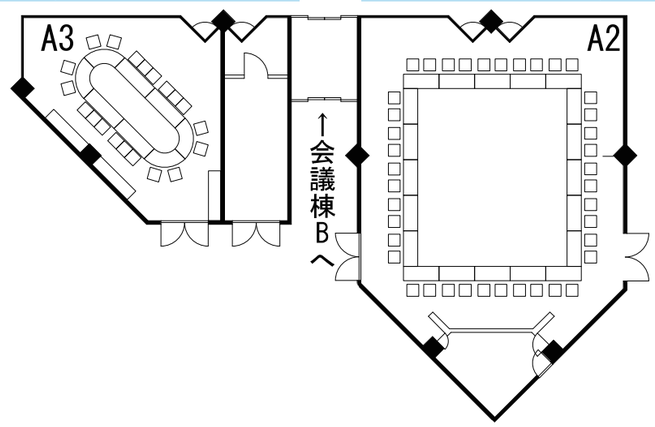


会議場A3（Conference Room A3）

ロの字20席／テーブル8台（square-20seats）

会議場A2（Conference Room A2）

ロの字40席／テーブル20台（square-40seats）



会議棟B（B1～B7）

会議棟Bには、7つの会議室があり、学術会議、分科会、展示会、懇親会等に幅広く活用できます。

●会議場B1（会議棟Bの2階）

面　積	280㎡（約84坪）　床（カーペット）※4分割可能
天井高	3.5m～4.25m
収容人数	スクール形式132席　シアター形式226席
設　備	常設スクリーン 電動巻き上げ式（サイズ幅3.45m×高さ2.59m）
舞台設備	舞台可動式（ポータブルステージ11台）
音響設備	12ch　備品リスト参照
看板枠（仮設用）	幅5m×高さ60cm

●会議場B2（会議棟Bの1階）

面　積	117㎡（約35坪）　床（カーペット）
天井高	3.14m～3.45m
収容人数	スクール形式54席　シアター形式112席
設　備	常設スクリーン 電動巻き上げ式（サイズ幅3.04m×高さ2.28m）
音響設備	備品リスト参照
看板枠	幅2.70m×高さ45cm

●会議場B3（会議棟Bの1階）

面　積	59㎡（約17坪）　床（カーペット）
天井高	3.10m～3.45m
収容人数	スクール形式30席　シアター形式48席

●会議場B4（会議棟Bの1階）

面　積	55㎡（約16坪）　床（カーペット）
天井高	3.10m～3.45m
収容人数	スクール形式30席　シアター形式48席

●会議場B5（会議棟Bの1階）

面　積	56㎡（約16坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式30席　シアター形式48席

●会議場B6（会議棟Bの1階）

面　積	65㎡（約19坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式30席　シアター形式48席

●会議場B7（会議棟Bの1階）

面　積	57㎡（約17坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式30席　シアター形式48席
設　備	常設スクリーン 電動巻き上げ式（サイズ幅3.76m×高さ2.11m）

連結使用

●会議場B3・B4連結使用（会議棟Bの1階）

面　積	115㎡（約34坪）　床（カーペット）
天井高	3.10m～3.45m
収容人数	スクール形式60席　シアター形式112席

●会議場B5・B6連結使用（会議棟Bの1階）

面　積	121㎡（約36坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式72席　シアター形式126席

●会議場B6・B7連結使用（会議棟Bの1階）

面　積	122㎡（約36坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式72席　シアター形式126席

●会議場B5・B6・B7連結使用（会議棟Bの1階）

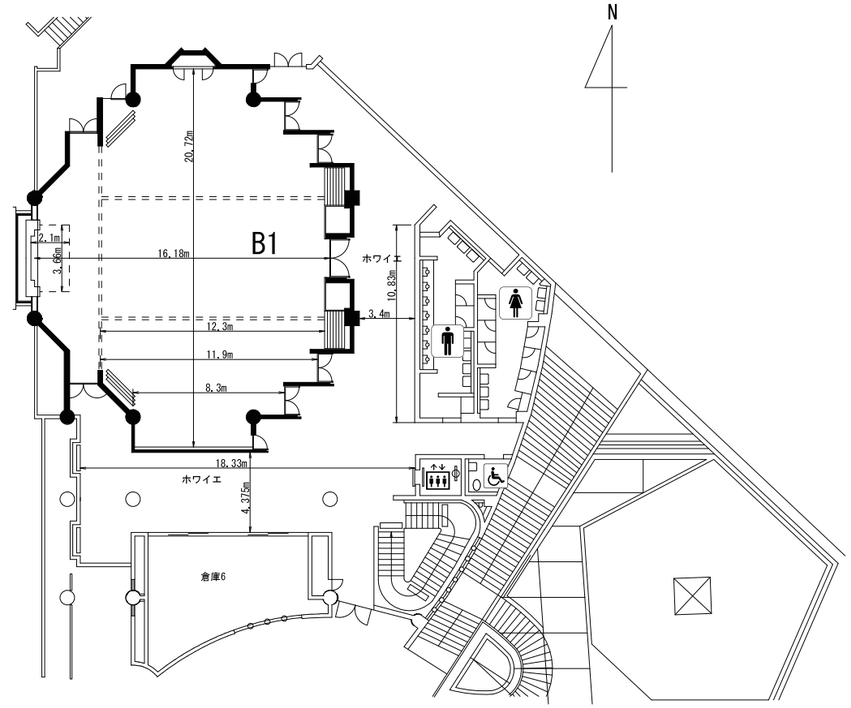
面　積	177㎡（約52坪）　床（カーペット）
天井高	3.05m～3.45m
収容人数	スクール形式120席　シアター形式168席

※仮設電源（B1～B7）P.63参照。

会議棟B（2F）平面図

Scale：1/150（Sheet：A3）

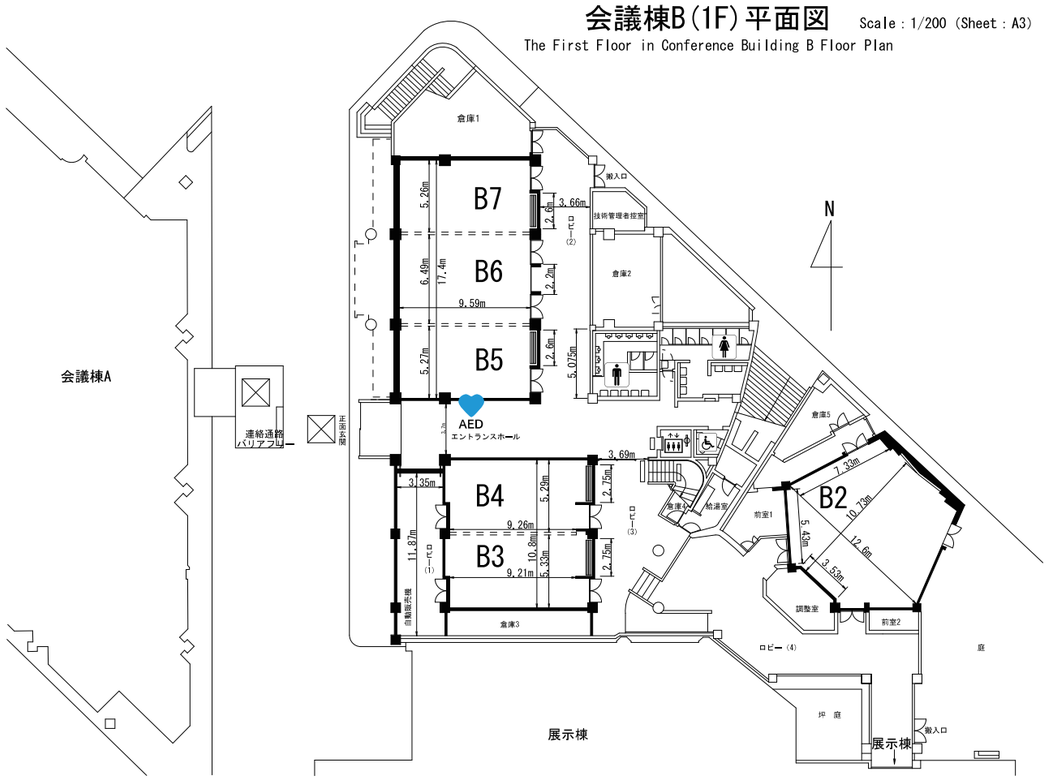
The Second Floor in Conference Building B Plan



会議棟B（1F）平面図

Scale：1/200（Sheet：A3）

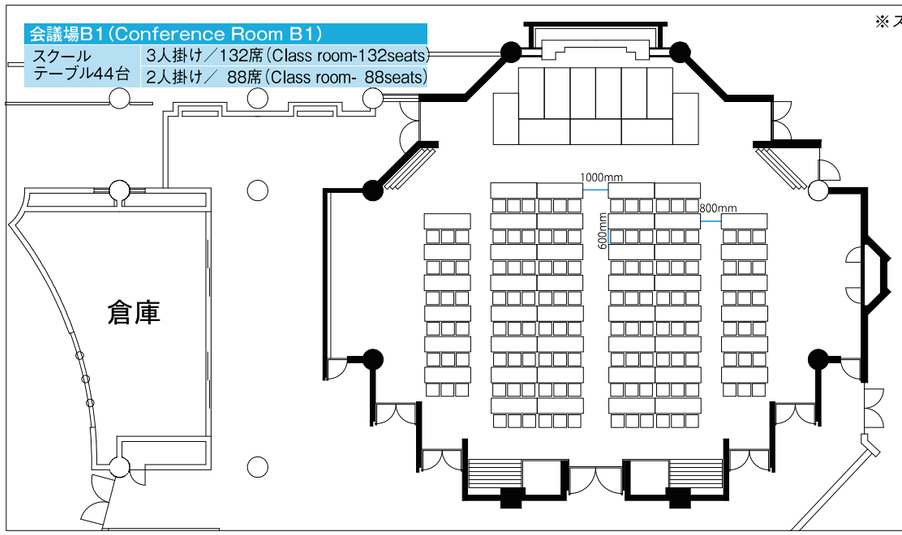
The First Floor in Conference Building B Floor Plan



会議場B1(Conference Room B1)

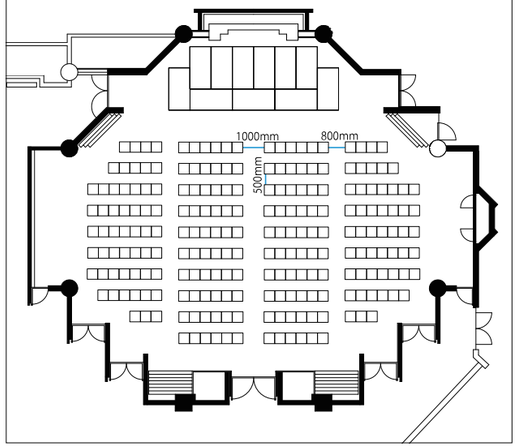
スクール テーブル44台	3人掛け／132席(Class room-132seats) 2人掛け／ 88席(Class room- 88seats)

※ステージは別途有償



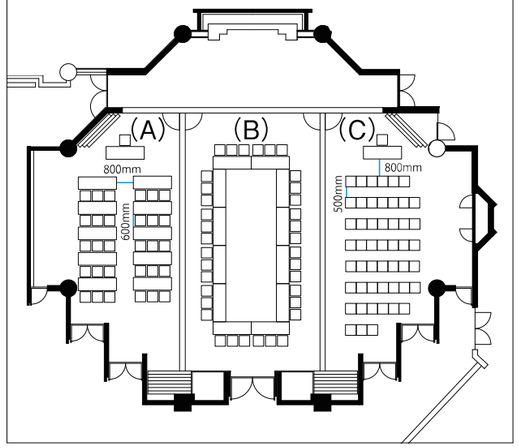
会議場B1(Conference Room B1)

シアター226席(Theater-226seats)



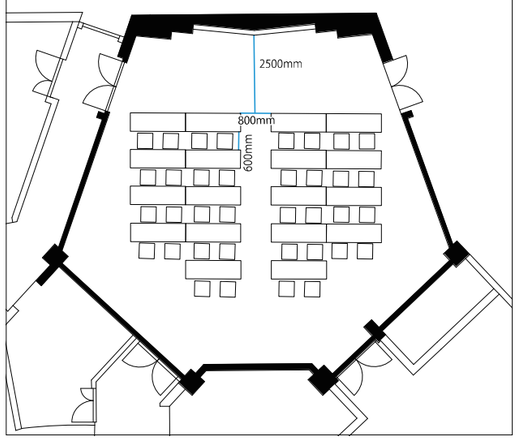
会議場B1(Conference Room B1)

(A)30席(30seats)・(B)36席(36seats)・(C)50席(50seats)



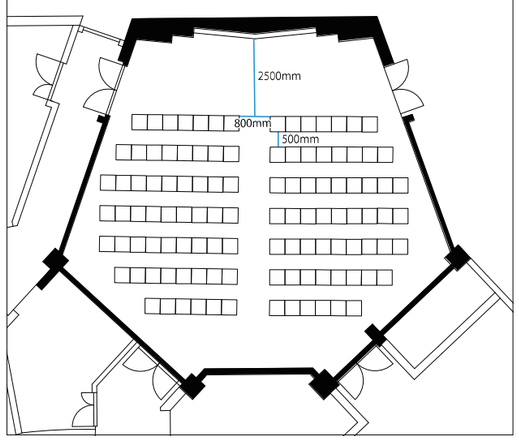
会議場B2(Conference Room B2)

スクール テーブル18台	3人掛け／54席(Class room-54seats) 2人掛け／36席(Class room-36seats)



会議場B2(Conference Room B2)

シアター112席(Theater-112seats)

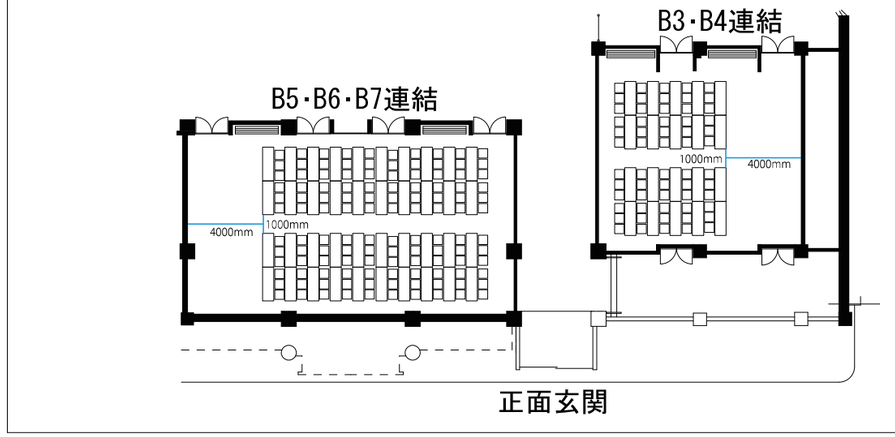


会議場B5・B6・B7 連結時(Conference Room B5・B6・B7)

スクール テーブル40台	3人掛け／120席(Class room-120seats) 2人掛け／ 80席(Class room- 80seats)

会議場B3・B4 連結時(Conference Room B3・B4)

スクール テーブル20台	3人掛け／60席(Class room-60seats) 2人掛け／40席(Class room-40seats)

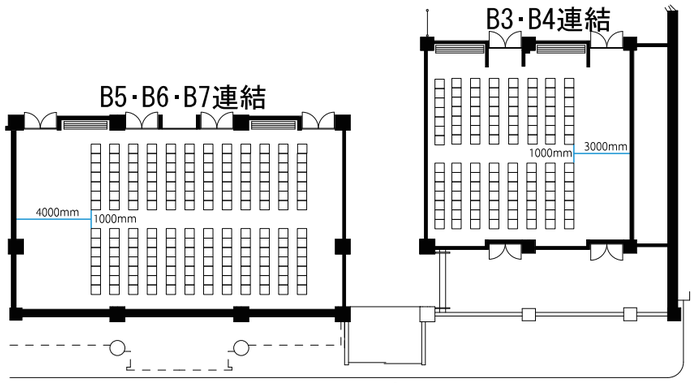


会議場B5・B6・B7 連結時(Conference Room B5・B6・B7)

シアター168席(Theater-168seats)

会議場B3・B4 連結時(Conference Room B3・B4)

シアター112席(Theater-112seats)



会議場B5(Conference Room B5)

スクール30席(Class room-30seats)

会議場B6(Conference Room B6)

ロの字30席(Square-30seats)

会議場B7(Conference Room B7)

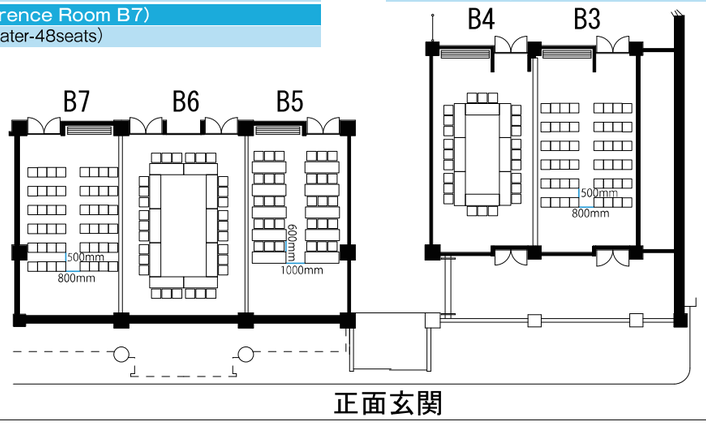
シアター48席(Theater-48seats)

会議場B3(Conference Room B3)

シアター48席(Theater-48seats)

会議場B4(Conference Room B4)

ロの字24席(Square-24seats)



会議場Ｃ

会議場Cは劇場棟内に配置されたグレードの高い会議場です。会議場C1は会議や主催者控室として、会議場C2はVIPルーム（来賓室）としてご利用いただけます。

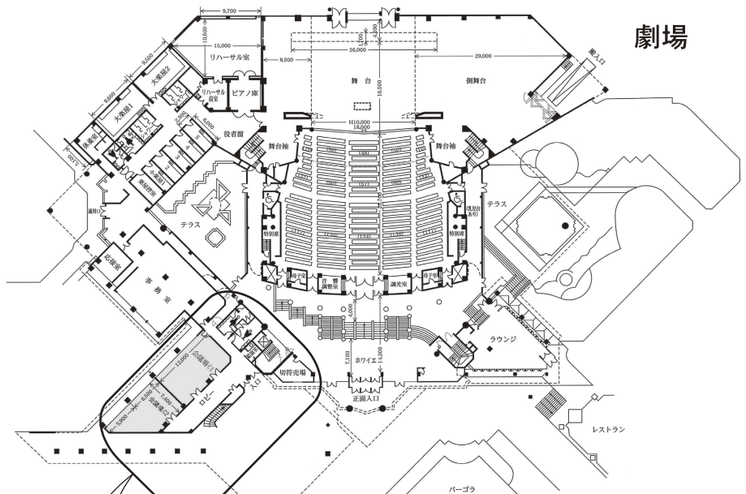
●会議場C1

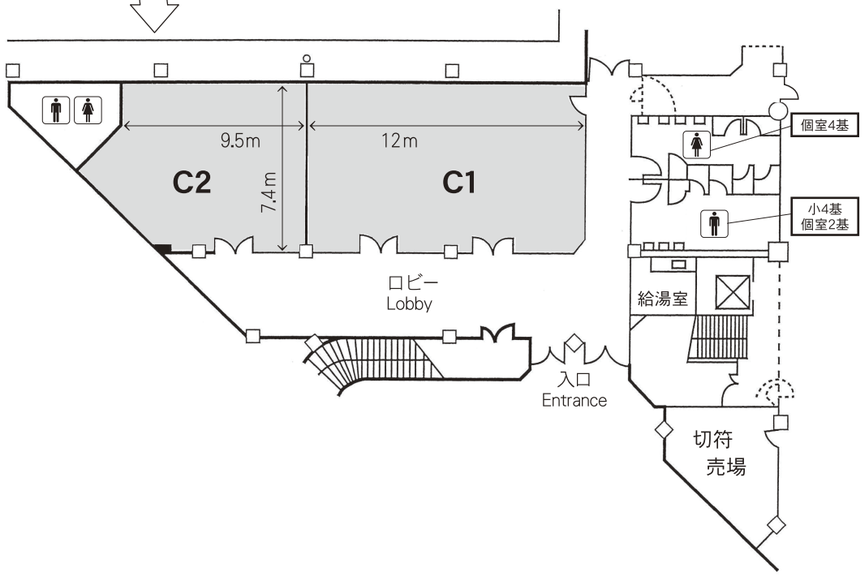
面　　積	97㎡（約30坪）　床（カーペット）
収 容 人 数	スクール形式24席　シアター形式48席

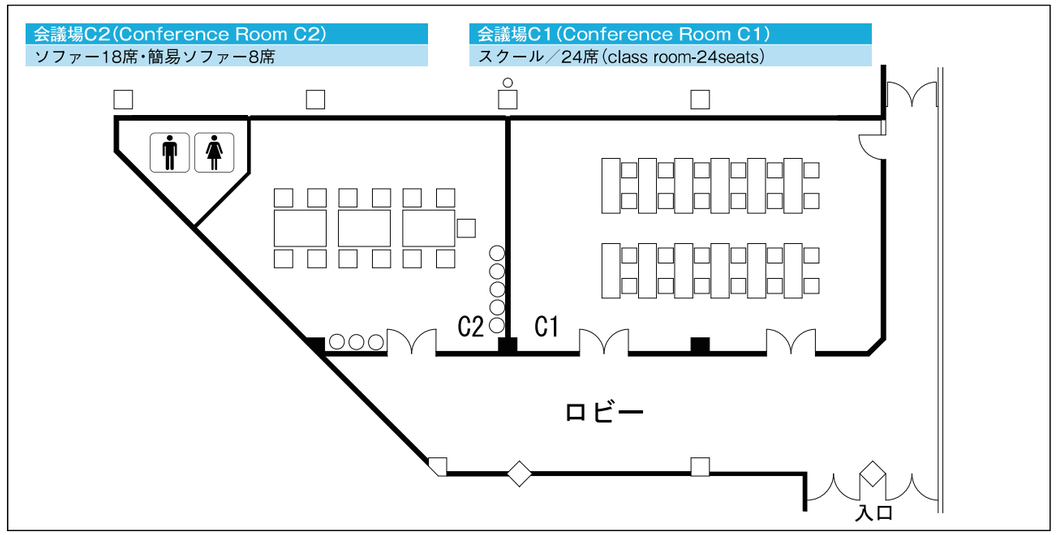
●会議場C2（VIPルーム・来賓室）

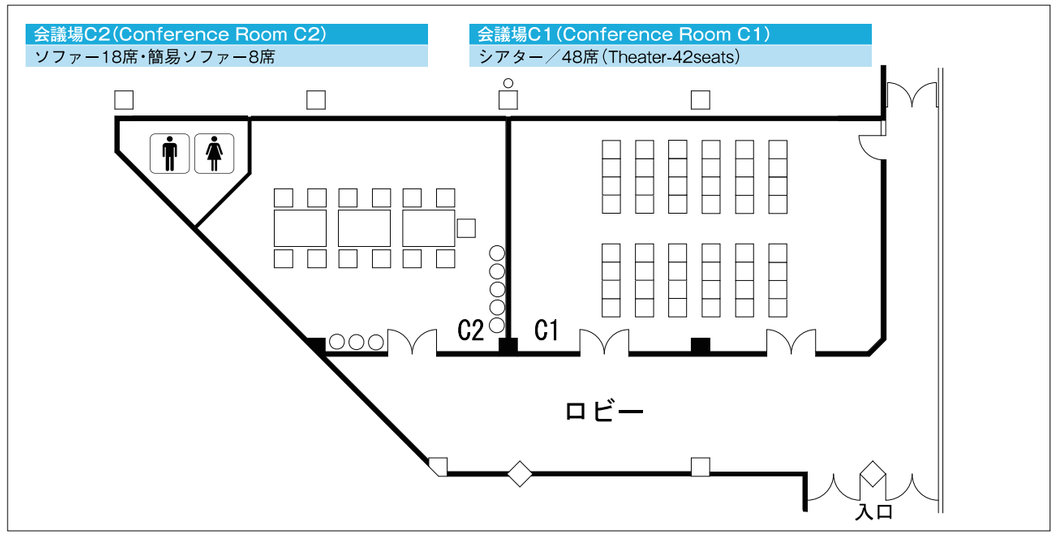
面　　積	70㎡（約21坪）　床（カーペット）
収 容 人 数	ソファー18席（背もたれ有）　簡易ソファー8席（背もたれ無）

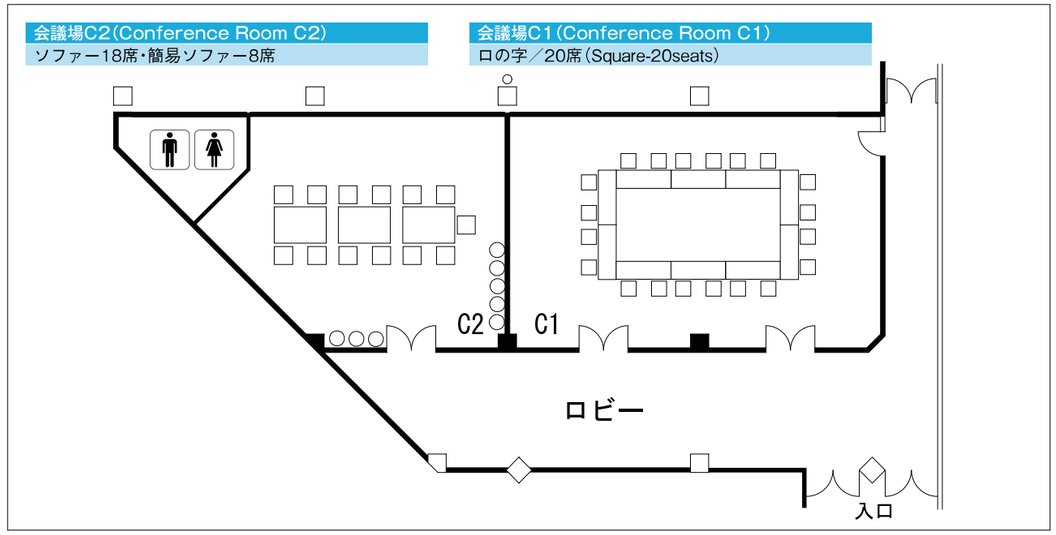
＊会議場Cのご利用は劇場利用のお客様優先となります。ご了承ください。











施設利用料金表（消費税10%込み）

沖縄コンベンションセンター

（利用料：円）

施設名			午前 9時～12時	午後 13時～17時	夜間 18時～22時	昼間 9時～17時	昼夜間 13時～22時	全日 9時～22時	追加料金(30分当たり) 9時～22時	追加料金(30分当たり) 22時～9時	超過料金(30分当たり) 9時～22時	超過料金(30分当たり) 22時～9時
展示棟（控室等の付帯施設を含む。）	入場料を徴収しない場合		169,800	227,300	227,300	408,600	510,300	592,000	32,400	42,200	34,100	42,600
	入場料(5,000円未満)を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合		203,300	272,500	272,500	505,000	611,800	820,300	40,700	50,900	54,000	67,200
	入場料(5,000円以上)を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合		339,500	454,700	454,700	817,200	1,020,500	1,179,600	54,000	58,500	68,200	85,300
劇場ホール（全楽屋、リハーサル室等付帯施設を含む。）	入場料を徴収しない場合	平　日	61,800	82,800	82,800	156,100	185,500	253,600	12,200	15,300	16,600	20,400
		土・日及祝日	74,500	99,600	99,600	178,100	222,100	290,300	13,800	18,000	18,300	23,400
	入場料(3,000円未満)を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	平　日	74,500	99,600	99,600	199,100	222,100	310,100	14,800	19,000	21,400	25,500
		土・日及祝日	89,100	119,500	119,500	213,800	266,100	347,800	15,800	20,100	23,400	27,500
	入場料(3,000円以上)を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	平　日	93,300	124,700	124,700	223,200	278,700	363,600	16,800	21,100	24,400	29,500
		土・日及祝日	112,100	149,800	149,800	268,300	334,300	435,800	17,800	22,100	26,500	32,600
劇場棟	会議場C1	入場料を徴収しない場合	24,100	28,300	28,300	43,000	45,100	58,700	3,100	4,000	4,200	5,300
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	29,300	33,600	33,600	51,300	54,500	72,300	3,900	5,100	5,000	6,300
	会議場C2	入場料を徴収しない場合	13,600	17,800	17,800	26,300	27,300	34,600	1,800	2,300	2,700	3,300
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	18,900	21,000	21,000	31,500	33,600	48,300	2,500	3,300	3,100	3,900
会議棟A	会議場A1	入場料を徴収しない場合	116,300	138,300	138,300	204,300	214,800	272,500	14,900	19,400	20,700	25,900
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	141,500	165,600	165,600	245,200	257,800	334,300	18,300	23,800	24,800	31,000
	会議場A2	入場料を徴収しない場合	32,500	39,800	39,800	57,600	60,800	76,500	4,200	5,400	6,000	7,500
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	42,000	48,300	48,300	69,200	73,300	100,600	5,500	7,100	7,200	9,000
	会議場A3	入場料を徴収しない場合	13,600	17,800	17,800	25,200	26,300	33,600	1,800	2,300	2,700	3,300
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	17,800	21,000	21,000	30,500	31,500	43,000	2,300	3,000	3,100	3,900
会議棟B	会議場B1	入場料を徴収しない場合	60,800	75,500	75,500	106,900	111,100	143,600	7,800	10,200	11,300	14,100
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	79,500	90,100	90,100	127,800	133,100	186,500	10,200	13,200	13,500	16,900
	会議場B2	入場料を徴収しない場合	32,500	37,800	37,800	54,500	56,600	76,500	4,200	5,400	5,700	7,100
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	38,800	45,100	45,100	65,000	68,100	91,200	4,900	6,400	6,800	8,500
	会議場B3～B7	入場料を徴収しない場合	1室につき 20,000	24,100	24,100	34,600	36,700	48,300	2,500	3,300	3,600	4,500
		入場料を徴収する場合及び商品の販売、宣伝等の営業行為を行う場合	1室につき 24,100	29,300	29,300	42,000	44,000	57,600	3,100	4,000	4,400	5,500

令和５年４月19日改訂

●空調機利用料

種　別	単　位	利　用　料
展　示　場	1時間までごとに	21,350円
劇場ホール	1時間までごとに	16,350円

●持ち込み器具電力利用料及び水道利用料

区　分	利　用　料
持ち込み電気器具の定格消費電力の合計が3kWまでごとに	1,250円
水道消費量の合計が1㎥までごとに	630円

利用時間の区分

午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日
9:00～12:00	13:00~17:00	18:00~22:00	9:00~17:00	13:00~22:00	9:00~22:00

【ご注意】

1. 「入場料」とは、入場料、会費、会場整理費その他名称のいかんを問わず、入場にかかわる料金をいいます。
2. 必要があると認められるとき、又は特別の理由があり、かつ当館の管理運営上支障がないと認められるときは、上記時間以外においても、利用を認める場合があります。
3. 予定時間を超えて利用した場合は、超過 30 分までごとに延長料金を申し受けます。
4. 利用時間については、会場の準備から撤去までを含みますので、それらを十分考慮の上、利用時間をご検討ください。
5. 連続借用時の中日に関しましては全日（9:00～22:00）借用扱いとなります。
6. 会議等の当日以外に、準備、撤去等のため専用して利用する場合は、この表の区分に従い、次により算定します。（10 円未満切捨て）
   （1）展示場・・・・・7 割相当額
   （2）劇場又は会議場・・・・・5 割相当額
   ※複数の会場を借用の際、一部に本番（会議含む）がある場合、その会場の棟内すべての借用会場が本番扱いとなります。（例：B3 本番、B4 準備の場合、B3・B4 とも本番料金となります）
7. 持ち込み器具電力や空調費（劇場・展示場）・屋外水道を利用する場合の利用料の額は、別途料金をいただきます。
8. 施設利用料・附属設備等利用料はそれぞれ個別に申し受けし前納でお願いします。
9. 時期・事情により予告なく料金を変更する場合があります。ご了承ください。
10. 附属設備等利用料の利用回数は、準備、本番、撤去、リハーサル等にかかわりなく全て１日１回とみなします。

【展示場・劇場】

・施設は空の状態でお貸しします。
・施設利用料は、準備から撤去までの時間を含みます。基本的に、準備・撤去作業は申請者が行います。

【会議場】

・会議場の施設利用料には、会場利用料、イス・テーブル利用料、空調利用料、当初利用時のみイス・テーブルセッティングが含まれています。
※当初利用時イス・テーブルセッティングは、当利用の手引きに記載されているスクール形式・シアター形式・ロの字形式対応となります。その他のレイアウト、ロビー等のセッティングは申請者が行います。また、転換・変更がある場合も申請者が行います。

展示場備品

展示場舞台・映像

■舞台備品

品　名		規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
テーブル	(屋内用)	幅1800×奥行き 600×高さ 700	170脚	※No.4 1脚/600
スタッキングチェアー〈総数1700脚〉	(屋内用)	幅 500×奥行き 500×高さ 750(ブルー)	500脚	※No.3・4 1脚/600
		幅 500×奥行き 500×高さ 750(グリーン)	500脚	
		幅 500×奥行き 500×高さ 750(ライトブルー)	350脚	
		幅 500×奥行き 500×高さ 750(ライトグリーン)	350脚	
講演台		幅1800×奥行き 750×高さ 100	1台	※No.5 1台/2,000
司会者台		幅 890×奥行き 620×高さ1070	1台	※No.5 1台/1,200
花台		幅 600×奥行き 600×高さ 800	1台	※No.5 1台/ 500
平台(アルミフレーム/天板・木製)		幅 900×奥行き1800×高さ 100(仮設ステージと兼用)	100枚	1枚/ 250

■仮設ステージ備品

品　名		規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
仮設ステージ(階段無し)	(足場)	ユニット 3.3/高さ1200(横組使用時のみ)	50坪	1坪/3,200
	(平台)	幅910×奥行き1820×高さ100(1坪2枚)	100枚	
アルミトラス(ピン式)		〈L-2000〉幅550×奥行き2000×高さ550	6本	1本/2,000
		〈L-2800〉幅550×奥行き2800×高さ550	20本	
		〈コーナートラス〉幅550×奥行き550×高さ550	9本	1本/1,200

■特殊備品

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
高所作業車	TOYOTA	HD21	最大高=21m　最大積載量=200kg	1台	1台/5,800

※国が定めた資格を有した方のみの利用となります。

■映像備品

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
液晶テレビ(52型)	SHARP	LC-52DZ3		2台	1台/2,000

※No.3～5……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

展示場音響

■常設設備一式

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓				1式	1式/35,000
天井固定スピーカー	TOA				
	ALTEC	288-K			
パワーアンプ	Amcron	4002XTi			
ワイヤレス装置(1.9Ghz帯)	Panasonic	WX-ST200			
CDプレーヤー		CD-PW900Mk2		1台	1台/2,000

■移動用音響ラック

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	YAMAHA	MG16		1式	※No.8 1式/22,000
グラフィックイコライザー	KLARK-TEKNIK	DN360			
パワーアンプ	RAMSA	WP-9110			
CDデッキ	TASCAM	CD450			

■スピーカー

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
モニター用	RAMSA	WS-A200		4台	1台/2,000
	EV	SX-300		6台	

■マイクロフォン

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイナミック	SHURE	SM57		2本	1本/800
		SM58		6本	
		SM58-S		2本	
	SENNHEISER	MD422		2本	
	FOSTER	M230D		7本	1本/800
ワイヤレスマイク(1.9Ghz帯)	Panasonic	WX-ST200		2本	1本/800

※No.8……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

展示場音響

■その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
マルチケーブル	CANARE	16C50E-3	16ch・50m	3本	ー
		16C30E-3	16ch・30m	2本	ー
		8C30-E3	8ch・30m	1本	ー
マルチボックス	CANARE	16J12F2	16ch・オス	4台	ー
		16J12F12	16ch・オス-メス	4台	ー
	国際通信	8MF-1M	8ch・オス	1台	ー

展示場照明

■常設設備一式

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
調光操作卓	Inter media	LC12-WD		1台	※No.1 ー式/35,000
ダウンライト(LED照明)				1式	

■照明備品

品　名		メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スポットライト		松村	FI-6	◎6"(500W)	20台	1台/ 380
			AC-8H	○8"(1000W)	28台	1台/ 650
			AF-8H	◎8"(1000W)	26台	
		丸茂	FQ	(1000W)	10台	
パーライト		丸茂	SPH-II/PL-10	1N×20台 1M×20台 5N×30台 5VN×30台	100台	1台/ 650
ストリップライト		松村	SL-I	3色(1000W)	12台	1台/ 800
ロアーホリゾンライト		松村	LH-5N	4色(500W)	8台	1式/ 2,000
クセノンピンスポット		USHIO	XPS-2008SR/e	(2000W)	3台	1台/11,000
エフェクトスポットライト		RDS	EQS-20	(2000W)	5台	ー
	効果機	松村	MDE/NQ-82	ディスクマシーン	2台	1組/2,000
			SC	スライドキャリア	2台	
			MRE	リップルマシーン	2台	
			MCE	センタレスマシーン	2台	
	先玉	松村	MOL-4		2台	
			MOL-6		2台	
			MOL-10		2台	

■調光ユニット・分岐分電盤

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
調光ユニット	丸茂		3Kw×12口(DMX未対応2台)	9台	1台/8,000
分岐分電盤	丸茂		3Kw×4口(ノマンディマー)	3台	

■スタンド・その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スポットライト スタンド	RDS	794型	クランク式ハイスタンド(1500×2600キャスター付)	8台	1台/800
	松村	PS-2-S	400・600ロースタンド	12本	ー
		BS-2	1500・1750キャスター付き	16本	
二連アーム	RDS		794型ハイスタンド用	8本	
バンドア	丸茂	BD-80A		5個	
介錯棒		L-1700	アルミ製	1本	

※No.1……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

劇場舞台・映像

■テーブル・講演台・その他

品　名		規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
テーブル	屋内用	幅1800×奥行き600×高さ 700(基盤無し/舞台下手)	10脚	※No.4 1脚/ 600
		幅1800×奥行き600×高さ 700(基盤有り/舞台上手)	10脚	
		幅 600×奥行き450×高さ 700(基盤有り/舞台上手)	4脚	
		幅1800×奥行き600×高さ 700(基盤有り/切符売場)	10脚	
スタッキングチェアー	(屋内用)	幅 500×奥行き500×高さ 750(舞台)	180脚	※No.3・4 1脚/ 600
		幅 500×奥行き500×高さ 750(切符売場)	20脚	
講演台		幅1800×奥行き750×高さ1000	1台	※No.5 1台/2,000
司会者台(昇降式)		幅 890×奥行き620×高さ1050～1370	1台	※No.5 1台/1,200
司会者台		幅 850×奥行き480×高さ1070	1台	※No.5 1台/1,200
花台		幅 600×奥行き600×高さ 800	1台	※No.5 1台/ 500
ホワイトボード		幅1800×高さ1700～2260	1台	1台/ 600
指揮者台	A	3尺×4尺×5寸〈909×1212×152〉	1台	1台/ 350
	A/補助	3尺×4尺×4寸〈909×1212×122〉	1台	
	B	3尺×4尺×1尺〈909×1212×303〉	1台	
	C	2尺×3尺×8尺1寸〈606×909×247〉	1台	
	C/補助	2尺×3尺×8尺1寸〈606×909×247〉	1台	
指揮者用譜面台	A	ボックス型　キャスター付	1台	指揮者台の利用料に含む
	B	ボックス型　キャスター付	1台	
	C	キャスター無し	1台	
演奏者用譜面台	A	折りたたみ式	80台	1台/ 120
	B	固定式	80台	
コントラバス演奏者用椅子		上部回転調整式	13脚	1脚/ 120
緋毛氈		1間× 2間〈1818×3636〉	6枚	—
		1間× 5間〈1818×9090〉	4枚	
		1間×10間〈1818×18180〉	6枚	
ドライアイスマシーン		3Kw×2口/100v　自動型	1台	1台/4,500

■常設設備

品　名	規 格	保有数	単位/利用料(円)
オーケストラピット	前後2分割可動(舞台側/客席側)	1台	1台/6,500
小迫り	幅2700×奥行き1200(mm)	1台	1台/2,000
音響反射板		1台	1台/4,500
大黒幕		1台	1台/2,000

※No.3～5……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

劇場舞台・映像

■舞台備品

品　名	規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
松羽目	高さ=4545	1枚	1台/2,000
所作台	909×3636×121	28枚	1台/ 500
	1200×2700×121　迫り中	1枚	
	940×2424×121　迫り前	3枚	
	909×1212×121　開丁場	1枚	
	L=3636×3枚　L=2727×3枚　化粧框	6枚	
平台	6尺×6尺〈1818×1818×121〉	10台	1台/ 250
	4尺×8尺〈1212×2424×121〉	6台	
	4尺×6尺〈1212×1818×121〉	20台	
	4尺×4尺〈1212×1212×121〉	4台	
	3尺×6尺〈909×1818×121〉	30台	
	3尺×4尺〈909×1212×121〉	2台	
	3尺×3尺〈909×909×121〉	4台	
	2尺×6尺〈606×1818×121〉	8台	
	2尺×3尺〈606×909×121〉	2台	
	変形平台(フルオーケストラ用)	12台	
開き足(高足)	6尺物〈1818×727〉	15台	—
	4尺物〈1212×727〉	17台	
	3尺物〈 909×727〉	17台	
開き足(中足)	6尺物〈1818×515〉	15台	—
	4尺物〈1212×515〉	17台	
	3尺物〈 909×515〉	17台	
箱馬	1尺×7寸×6寸	90個	—
	1尺×7寸×3寸	25個	
地絣(灰色)	5間×10間(9000×18000)	2台	1台/2,000
金屏風	3尺×8尺×6曲	2双	1双/3,200

■映像備品

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
プロジェクター	Panasonic	PT-MZ770J	画素数1920×1200 明るさ8000lm	1台	1台/60,000
	Panasonic	P-PT-780JW	画素数1920×1200 明るさ7000lm	1台	1台/30,000
劇場舞台常設スクリーン			常設吊型〈幅13×高さ5(m)〉	1基	1基/4,600
移動スクリーン(三脚型)	EIKI	PTO-105	幅2100×高さ2100(mm)(100インチ)	1式	1式/1,200
映写スタンド				1台	1台/ 500
DVDデッキ	SONY	DVP-NS53P	再生専用	1台	1台/1,200
液晶テレビ	SHARP	LC-52DZ3		1台	1台/2,000
レーザーポインター			レーザー色:緑	1本	1本/ 650

劇場音響

■常設設備一式

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	YAMAHA	M7CL		1式	–
プロセニアムスピーカー　一式	L-Acoustics	KARAi	KARAi(中央×8台)		
カラムスピーカー　一式	L-Acoustics	KARAi	KARAi(下手x6台 上手x6台)		
客席天井スピーカー	ALTEC	8156	低域		
	ALTEC	299-8A	高域		
ステージフロントスピーカー	L-Acoustics	5XT	5XT×4台		
バルコニースピーカー	ALTEC	617-8A			
ワイヤレス装置 (ホワイトスペース帯)	SHURE	ULXD4D-L53	ワイヤレス受信機2ch(3台)		
		UA884SWB-J	ワイヤレス混合分配機		
		UA874WB	ワイヤレスアンテナ		
		UA874	ワイヤレスアンテナ		
CDプレーヤー				2台	1台/2,000

■スピーカー

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
モニター用	EV	SX-300	モニタースピーカー	4台	1台/2,000
	BOSE	101MM	小型スピーカー	4台	
	BEHRINGER	EUROLIVE B205D	小型パワードスピーカー	2台	

■マイクロフォン

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイナミック	SHURE	SM57		7本	1本/　800
		SM58		16本	
		SM58-S		8本	
	SENNHEISER	MD421		2本	
		MD422		3本	
		MD441		6本	
		MD431-S		2本	
		MD431		1本	
コンデンサー	SONY	C-38		13本	1本/1,200
		C-536P		5本	
	AKG	C-451E Comb		5本	
	SENNHEISER	MKH-416P48		6本	
	audio-technica	AT857AMLa		2本	
バウンダリー	audio-technica	AT817R		4本	1本/1,200
ワイヤレスマイクロフォン(WS帯)	SHURE	ULXD2/SM58-L53	ハンドマイク	6本	1本/　800
		ULXD1/L53	ピンマイク	6本	
ステレオコンデンサーマイクロフォン	NEUMANN	USM69		1本	1本/2,600
録音用コンデンサーマイクロフォン	NEUMANN	U87Ai		2本	1本/2,600

劇場音響

■マイクスタンド

品　名	メーカー名	型式番号	規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
卓上用	高砂製作所	MS-10		3本	–
		MS-15		6本	
		MS-28	230～330	3本	
		MS-409	ｸﾞｰｽﾈｯｸ&ﾍﾞｰｽ･ｺﾈｸﾀｰ体型	10本	
フロア用ストレート	高砂製作所	MF-18T	820～1460	6本	–
		MF-22TM	110～2000	3本	
		MF-34T	430～875	10本	
		MF-40T	1540～4000	2本	
		MF-209	700～1000	10本	
		MF-213	900～1400	3本	
		MF-221	1300～2200	2本	
	RAMSA	WIN-5100A	850～1500	4本	–
ブームスタンド	K&M	ST210		20本	–
		ST259		10本	

■その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
エレベーターマイク装置	高砂製作所		ステージ中央	1台	1台/1,000
3点吊りマイク装置	高砂製作所			1台	1台/2,000
ダイレクトボックス	BOSS	DI-1	9Vﾊﾞｯﾃﾘｰ･ﾌｧﾝﾀﾑ電源	4台	–
	BSS	AR116	9Vバッテリー仕様	2台	
	ART	AV-Direct		1台	
マルチケーブル	CANARE	16C50E-3	16ch・50m	2本	–
		16C30E-3	16ch・30m	1本	
	国際通信	8c20	8ch・20m	4本	
		8c10	8ch・10m	5本	
マルチボックス	CANARE	16J12F2	16ch・オス	3台	–
		16J12F12	16ch・オス-メス	3台	
		8J12N12	8ch・オス-メス	2台	
	国際通信	8MF-1MF	8ch・オス-メス	1台	
		8MF-1M	8ch・オス	4台	
		8MF-1F	8ch・メス	1台	
アッテネーター	KO-ON	ATB-01		2台	–
パラレルBOX	KO-ON	PRB-01		5台	–
カフボックス	TOMOCA	TCC-100ST	ｽﾃﾚｵﾌｪｰﾀﾞｰﾀｲﾌﾟ	1台	–
	KO-ON	FUB-1	レバータイプ	1台	
ファンタム電源	NEUMANN	N48i-2		2台	–
インカム装置	Clear-Com	MS-702	ﾒｲﾝｽﾃｰｼｮﾝ	1台	–
		RM-702	ﾘﾓｰﾄｽﾃｰｼｮﾝ	3本	
		RS-602	ベルトパック	11式	
		CC-100	ヘッドセット	11台	
サスペンションホルダー	NEUMANN	EA30A	内径30mm	1本	–
		Z48	内径56mm	2本	
ステレオアダプター	高砂製作所		ステレオアダプターA	3本	–

劇場照明

■常設設備一式

品　名		メーカー名	規 格	保有数	単位/利用料(円)
照明操作卓		松下電工	PACOLISⅢ デジタルコンピューター制御 120フェーダー 3段プリセット ※ホール卓では、パッチOUTできません。 (DMX回路は使用可能)	1台	—
第1サスペンションライト (ポータルブリッジ)		松村	34回路　C型20A×34口 / T型20A×34口 / C型30A×12口	1式	1式/1,200
			○8"スポット CI-8H(1000W)×8台		
			◎8"スポット FI-8H(1000W)×15台		
第2サスペンションライト		松村	24回路　C型20A×72口	1式	1式/1,200
			○8"スポット CI-8H(1000W)×8台		
			◎8"スポット FI-8H(1000W)×15台		
第3サスペンションライト		松村	24回路　C型20A×72口	1式	1式/1,200
			○8"スポット CI-8H(1000W)×8台		
			◎8"スポット FI-8H(1000W)×15台		
第4サスペンションライト		松村	24回路　C型20A×72口	1式	1式/1,200
			○8"スポット　CI-8H(1000W)×8台		
			◎8"スポット FI-8H(1000W)×15台		
中アッパーホリゾントライト		松村	18回路　UH5　3色配線　上・中・下区分	1式	1式/2,500
アッパーホリゾントライト		松村	18回路　UH5　6色配線　上・中・下区分	1式	1式/2,500
ロアーホリゾントライト			6回路(下・中・上の各2口づつ。1回路は純直(LEDで使用))	1式	1式/2,000
		松村	LH5　3色配線　※2回路は空回路		
		丸茂	LEF-6MH-6CB(LED球6色 ^{6}R・^{6}G・^{6}B・^{6}A・^{6}W・^{6}DB)		
ポータルタワー	上手	松村	8回路　C型20A×24口　C型30A×12口	1式	—
	下手		8回路　C型20A×24口　C型30A×12口	1式	
第1ボーダーライト		松村	12回路 81灯 4色配線 上・中・下(ポータルブリッジ)	1式	—
第2ボーダーライト		松村	11回路 69灯 3色配線 (上・中・下C型20A×4回路) ただし中のみ3回路、1回路は直回路	1式	—
第3ボーダーライト		松村	12回路 92灯 4色配線 上・中・下(C型20A×4回路) ※ボーダーライト・コンセント切替	1式	—
第1フロントサイドライト	上手	松村	9回路 C型20A×27口 ○8"スポット CI-8H(1500W)×16	1式	1式/1,200
	下手		9回路 C型20A×27口 ○8"スポット CI-8H(1500W)×16	1式	
第2フロントサイドライト	上手	松村	9回路 C型20A×27口 ○8"スポット CI-8H(1500W)×16	1式	1式/1,200
	下手		9回路 C型20A×27口 ○8"スポット CI-8H(1500W)×16	1式	
第1シーリングスポットライト		松村	8回路 C型20A×16口 ○8"スポット CI-8H(1500W)× 8	1式	1式/2,000
第2シーリングスポットライト			18回路　C型20A×36口	1式	1式/2,000
		松村	○8"スポット CI-8H(1500W)×36		
		丸茂	○8"スポット MSC-814(1500W)×15		
天井反響板ライト			10回路 LED		—
2F/3Fバルコニースポットライト		松村	ACL型24V 2F×6組(上・中・下)	1式	1組/　650
			3F×4組(上・中　※下手NG)		
クセノンピンスポット		USHIO	XPS-2009SR/e　2000W	4台	1台/11,000

劇場照明

■照明備品

品　名		メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スポットライト		松村	CS-6	○6"(500W)	10台	1台/　380
			FS-6	◎6"(500W)	12台	
			CI-8H	○8"(1000W)	26台	1台/　650
			FI-8H	◎8"(1000W)	10台	
FQスポットライト		丸茂	FQⅡ	1500W	6台	1台/　650
パーライト		松村	PL-64/PL-10	1N(1000W)	50台	1台/　650
エリプソイダルスポットライト	本体	ETC	Source Four	ソースフォー410(先玉レンズ/10°)	8台	1式/　380
				ソースフォー419(先玉レンズ/19°)	8台	
				ソースフォー426(先玉レンズ/26°)	8台	
				ソースフォー436(先玉レンズ/36°)	24台	
				ソースフォー450(先玉レンズ/50°)	10台	
	先玉			(先玉レンズ/50°)	6台	
	効果機		IS24		8台	
			RTR203V		16台	1式/2,000 (本体込み)
			DCコントローラーBOX		8台	
ITO	本体	東京舞台照明	ITO-650W		26台	1式/　380
	効果機		IS50-CI	アイリスシャッター	8台	
			MSK-CI	自在カッター	4台	
			NC-CI	センタレスマシン	15台	1式/2,000 (本体込み)
				ITO個別スイッチ(センタレス用)	6台	
				リモートスイッチボックス	9台	
				スライドシャッター	2台	
				マシン操作ボックス	1台	
エフェクトスポットライト	本体	RDS	EQS-20	2000W	8台	1式/2,000 (本体込み)
	効果機	松村	SC-Ⅱ	2連スライドキャリア	2台	
		RDS	ESC-1F	スライドキャリア	4台	
			ESM	センタレスマシン	4台	
			EDM-R	ディスクマシン	2台	
		松村	MDE	ディスクマシン	2台	
			DE-Ⅱ		2台	
			MRE	リップルマシン	2台	
	先玉	RDS	OL-4		3台	
			OL-8		6台	
			OL-10		6台	
			OL-16		6台	
		松村	MOL-4		4台	
			LO-4B		2台	
			MOL-6		4台	
			LO-6B		2台	
			MOL-8		4台	
波マシン		丸茂	NAE3-1000	※1台に500W球×2個ずつ使用	6台	1台/2,000
ストロボ		松村			2組	1式/2,000
ミラーボール		丸茂		450φ(コントロールボックス,延長ケーブル)	1式	1式/2,000
		松村		450φ(コントロールボックス,延長ケーブル)	1式	
				330φ(変則型3方向)	1式	
ミニブルートライト		RDS	B-2	2灯用(500W×2)	4台	1台/　650
			B-9	9灯用(500W×9)	2台	1台/　650
レンズレススポットライト		松村	ACL型	ACL型 24V(移動用)	6組	1組/　650
				ACL型 24V(2Fバルコニー固定)上・中・下X各2組	6組	
				ACL型 24V(3Fバルコニー固定)上・中X各2組	4組	
ストリップライト		松村	SL-I	100W×6灯	10台	1台/　380
				100W×12灯	10台	1台/　800

劇場照明

■照明スタンド・その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スポットライトスタンド	松村		丸台スタンド	20台	―
			平置きスタンド	37台	
	RDS		折脚スタンド	19台	
	松村		2連アーム	19台	
クランク式ハイスタンド	RDS	794型	専用2連アーム付　高さ1500～2600(mm)	4台	1台/　800
ハンガー	松村		ボーダーハンガー	20個	―
			自在ハンガー	8個	―
バンドア	丸茂	BD-80A		15台	―
介錯棒		L-1700	アルミ製	3本	
ライトタワー		LT-7(3型)	伸縮4.65～7.35(m)	1基	※利用に際して事前確認が必要です。
ディフュージョンフォガー	REEL EFX	DF-50	スモークマシン ※ご利用の際は、宜野湾市消防本部への消防申請が必要です。	1台	1台/4,500

■照明常設電源回路

品　名	場　所	規 格	単位/利用料(円)
フロアコンセント	舞台前	6回路　C型30A×3(2カ所)	
	舞台奥	2回路　C型60A×2(1カ所)	
	舞台上手	12回路　C型30A×3(4カ所)	
	舞台下手	12回路　C型30A×3(4カ所)	
バルコニーコンセント	2Fバルコニー	6回路　C型30A×2(3カ所)	
	3Fバルコニー	6回路　C型30A×2(3カ所)	
舞台上部 サイドギャラリーコンセント	上手前(ゴンドラ内)	3回路　C型30A×3	
	上手奥	6回路　C型30A×6	
	下手前(ゴンドラ内)	3回路　C型30A×3	
	下手奥	6回路　C型30A×6	
仮設花道用コンセント (オーケストラピット使用時)	前	4回路　C型30A×2(4カ所)オーケストラピット内	※持込み機器を使用した場合 3kW毎/1,250
	客席中	4回路　C型30A×2(4カ所)オーケストラピット内	
直回路コンセント	1SUS	6回路　C型×30A	
	客席上手	2回路　C型60A×2(1カ所)	
	客席下手	2回路　C型60A×2(1カ所)	
	上手奥	1回路　C型30A×1(1カ所)	
	下手奥	1回路　C型30A×1(1カ所)	
	ホリピット	6回路　C型30A×6(6カ所)※内2回路は、LH(LED)で使用	
	ポータルブリッジ	6回路　C型30A×6(6カ所)ポータルブリッジ内	
フットコンセント(大臣柱後ろ)	上手	3回路　C型30A×3(2カ所)※2kW使用	
	下手		

照明バトン積載荷重
・ポータルブリッジ：1000kg以下（空バトン時）
・サスペンションライト2/3/4：400kg以下（空バトン時）

劇場楽器

■楽器

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
グランドピアノ	STEINWAY&SONS	D-274		1台	1台/11,500
	YAMAHA	CF-Ⅲ		1台	1台/6,000
ピアノ専用椅子	KAWAI		背もたれ付き	2脚	―
	YAMAHA		背もたれ無し	2脚	

●ピアノ利用料に調律料は含まれておりません。

会議棟 A 備品

会議棟 A 舞台・映像

■舞台備品

品　名		規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
テーブル		幅1800×奥行き600×高さ 700 基板付き	13台	
		幅1500×奥行き600×高さ 700 基板付き	50台	
		幅1500×奥行き600×高さ 700 基板無し	96台	
コーナー用テーブル		幅 750×奥行き600×高さ 700 基板付き	10台	−
スタッキングチェアー		幅 500×奥行き500×高さ 850 木製布張り(茶色)	520脚	
		幅 500×奥行き500×高さ 750 ビニール張り(ブルー)	120脚	
講演台		幅1800×奥行き750×高さ1000	1台	※No.5 1台/2,000
司会者台		幅 890×奥行き620×高さ1050～1370	2台	※No.5 1台/1,200
花台		幅 600×奥行き600×高さ 800	1台	※No.5 1台/ 500
ポータブルステージ(折りたたみ式)		幅1200×奥行き2400×高さ 300	15台	1台/ 800
		幅1200×奥行き2400×高さ 600	2台	
ホワイトボード	小	幅1315×高さ1790	1台	1台/ 600
	中	幅1800×高さ1790	1台	
	大	幅1800×高さ1700～2260	1台	
三折りパーテーション		幅610～1870×高さ1750	5組	1組/ 250
自立パーテーション		幅1200×高さ2100(専用ポール×12、ベース×12)	10枚	1枚/2,000
金屏風		3尺×8尺×6曲	1双	1双/3,200

■映像備品

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
プロジェクター	Panasonic	PT-MZ770J	画素数1920×1200 明るさ8000lm	1台	1台/60,000
		PT-VW355NJ	WXGA1280×800 明るさ4000lm	1台	1台/17,000
電動巻取スクリーン(A1常設)			幅5250×高さ5250(mm) (297inch)	1式	1式/4,600
移動スクリーン (手動巻取式)	EPSON	ELPSC08	幅1620×高さ1220(mm) (80inch)スタンド無	1台	1台/1,200
		ELPSC10	幅2030×高さ1580(mm) (100inch)スタンド有	2台	
AVスタンド	AUROLA	KDX120	幅560×奥行き811×高さ1365(mm)	1台	1台/ 500
映写スタンド	EIKI	LOT-602	高さ657～830(mm) (昇降調整可)	2台	1台/ 500
	サンワサプライ	PR-3N	昇降調整可	1台	1台/ 500
DVDデッキ	SONY	DVP-NS53P	再生専用	1台	1台/1,200
ブルーレイデッキ	SONY	BDP-S370	再生専用	1台	1台/1,200
液晶テレビ(52V)	SHARP	LC-52DZ3		1台	1台/2,000
レーザーポインター			レーザー色:緑	3本	1本/ 650

※No.5……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

会議棟 A 音響

■常設設備一式(会議場A1)

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	YAMAHA	QL1		1式	※No.6 1式/30,000
メインスピーカー	TOA	HX-5B			
天井スピーカー	National				
パワーアンプ	YAMAHA	XM4180			
	CROWN	XTi4002			
ワイヤレス装置(1.9Ghz帯)	Panasonic	WX-SR204A	受信機		
		WX-SE200	増設用 受信機		
CDデッキ	TASCAM	CD-RW900MK2			

■移動用音響ラック

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	YAMAHA	QL1			※No.8 1式/22,000
パワーアンプ	RAMSA	WP-1200			
CDデッキ	TASCAM	CD-RW900MK2			

■レクチャーアンプ

品　名		メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
簡易移動型 レクチャーアンプ	本体	National	WX-650		1台	※No.9 1式/12,000
	マイク		WX-2700		2本	

■スピーカー

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スピーカー(モニター用)	BOSE	151R		2台	1台/2,000
	RAMSA	WS-A10-K		2台	
	BEHRINGER	B205D	パワードモニタースピーカー	1台	
	JBL	EON ONE	パワードスピーカー	2台	

■マイクロフォン

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイナミック	SHURE	SM58		10本	1本/ 800
		SM58S		8本	
	SENNHEISER	MD441		4本	
コンデンサー	audio-technica	AT857MLa	ハンドタイプ	1本	1本/1,200
ワイヤレスマイク(1.9Ghz帯)	Panasonic	WX-ST200	ハンドタイプ	11本	1本/ 800
		WX-ST400	ピンタイプ	3本	

※No.6・8・9……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

会議棟 A 音響

■マイクスタンド

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
卓上用スタンド	高砂製作所	MS-10		3本	
		MS-15		7本	
		MS-28		4本	
		MS-409		6本	―
	National	WN-173		4本	
フロア用ストレートスタンド	高砂製作所	MF-22T		2本	
	RAMSA	WN-5100A		6本	―
ブームスタンド	K&M	ST210		5本	
		ST259		5本	―

■その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイレクトボックス	BOSS	DI-1		2本	―
	ART	AV-Direct		2台	―
マルチケーブル	CANARE	16C30E-3	16ch・30m	1本	
		8C30-E3	8ch・30m	1本	―
	国際通信	8C10	8ch・10m	2本	
マルチボックス	CANARE	16J12F2	16ch・オス	1台	
		16J12F12	16ch・オス-メス	1台	
		8J12N12	8ch・オス-メス	2台	―
	国際通信	8MF-1M	8ch・オス	2台	
カフボックス	TOMOCA	TC-100ST	ステレオフェーダータイプ	1台	
	KO-ON	FUB-1	レバータイプ	1台	―
アッテネーターボックス	KO-ON	ATB-01		1台	―
パラレルボックス	KO-ON	PRB-01		2台	―

会議棟 A 照明

■常設設備一式（会議場 A1）

品　名		メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
照明操作卓		松村			1台	
簡易照明操作卓		松村			1台	
調光基盤		松村			1式	※No.10 1式/20,000
スポットライト(常設)	本舞台	丸茂	FI-6H	500W	4台	
			CL-6H	500W	4台	
			FQ	1000W	6台	
	小舞台	丸茂	FQ	1000W	2台	

■照明備品

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スポットライト(移動用)	松村	AC-8	1000W	4台	1台/　650
ランプピンスポット	丸茂	ERQ-15		4台	1台/1,200
ストリップライト	丸茂	LHQ		4台	1台/　800
スポットスタンド	丸茂	ST2C	3又2段 キャスター付	4本	
	松村	SP-2		4本	

※No.10……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

会議棟 B 備品

会議棟 B 舞台・映像

■舞台備品

品　名		規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
テーブル	1F	幅1800×奥行き600×高さ700 基板付き	26台	―
		幅1800×奥行き600×高さ700 基板無し	70台	―
テーブル	2F	幅1800×奥行き600×高さ700 基板付き	22台	
		幅1800×奥行き600×高さ700 基板無し	30台	―
スタッキングチェアー	1F	幅500×奥行き460×高さ755(ブルー)	290脚	
		幅500×奥行き460×高さ755(レッド)	50脚	―
	2F	幅500×奥行き460×高さ755(グリーン)	290脚	
司会者台	1F	幅900×奥行き480×高さ1030(大)	2台	
		幅650×奥行き480×高さ1030(小)	1台	※No.5 1台/1,200
	2F	幅900×奥行き480×高さ1030(大)	1台	
		幅650×奥行き480×高さ1030(小)	1台	
花台	1F	幅550×奥行き550×高さ750	1台	※No.5 1台/　500
	2F		1台	
ポータブルステージ	1F	幅1000×奥行き2000×高さ200～1000(5段階調節)	15台	1台/　800
	2F		16台	
自立パーテーション	1F	幅1200×高さ2100(専用ポール24、ベース×24)	20枚	1枚/2,000
三折りパーテーション	1F	幅1850×高さ1800(小)	7台	
		幅2730×高さ1800(大)	4台	1台/　250
	2F	幅1850×高さ1800(小)	1台	
		幅2730×高さ1800(大)	1台	
ホワイトボード	1F	幅1800×高さ900(ボード寸法)	6台	1台/　600
	2F		1台	

■映像備品

品　名		メーカー名	型式番号	規 格(mm)	保有数	単位/利用料(円)
プロジェクター		Panasonic	PT-VW355NJ	明るさ4000lm　WXGA 1280×800	4台	1台/17,000
電動巻取スクリーン	B1(常設)			幅3455×高さ2590(4:3 170inch)	1基	1基/4,600
	B2(常設)			幅3048×高さ2286(4:3 150inch)	1基	
	B5～7(常設)			幅3760×高さ2110(16:9 170inch)	1基	
移動スクリーン(三脚型)		EIKI	PT-1818	幅1800×高さ1800(4:3 約90inch)	3台	1式/1,200
AVスタンド		AUROLA	LCVT-135	幅560×奥行き811×高さ1365	2台	1台/　500
映写スタンド		EIKI	FT-01	高さ675～855(昇降調整可)	3台	1台/　500
		サンワサプライ	PR-3N	昇降調整可	2台	1台/　500
ブルーレイデッキ		SONY	BDP-S370	再生専用	1台	1台/1,200
液晶テレビ(52型)	1F	SHARP	LC-52DZ3		1台	1台/2,000
	2F	SHARP	LC-52DZ3		1台	1台/2,000
レーザーポインター				レーザー色:緑	5本	1本/　650

※No.5……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

会議棟 B 音響

■常設設備一式（会議場B1）

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	Soundcraft	K3		1式	※No.7 1式/30,000
天井スピーカー	National	WS-A44			
パワーアンプ	RAMSA	WP-9150			
プロセッサー	XTA	DP446			
CDデッキ	TASCAM	CD-RW900MK2			

■常設設備一式（会議場B2）

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	RAMSA	WR-S4412S		1式	※No.7 1式/30,000
天井スピーカー	National	WS-A44			
パワーアンプ	RAMSA	WP-C104			
CDデッキ	TASCAM	CD450			

■移動用音響ラック

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
音響調整卓	YAMAHA	MG16/6		1式	※No.8 1式/22,000
グラフィックイコライザー	Victor	PS-G311			
パワーアンプ	Victor	PS-A2002			
CDデッキ	TASCAM	CD-RW901SL			
音響調整卓	YAMAHA	MG16/6		1式	※No.8 1式/22,000
グラフィックイコライザー	Victor	PS-G311			
パワーアンプ	Victor	PS-A2002			
CDデッキ	TASCAM	CD-RW901SL			

■レクチャーアンプ

品　名		メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
簡易移動型レクチャーアンプ	本体	National	WX-650		2台	※No.9 1式/12,000
	マイク		WX-1700	C型（300MHz帯）	4本	

※No.7〜9……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

会議棟 B 音響

■スピーカー

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
スピーカー（モニター用）	BOSE	101MM		4台	1台/2,000
	RAMSA	WS-A500		2台	
	BEHRINGER	B205D		2台	

■マイクロフォン

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイナミック	SHURE	SM58-S		22本	1本/　800
ワイヤレスマイク（1.9Ghz帯）	Panasonic	WX-ST200	ハンドタイプ	7本	
		WX-SR400	ピンタイプ	2本	
ワイヤレスマイク（B帯）	Panasonic	WX-4212C	ハンドタイプ	4本	

■赤外線ワイヤレスシステム

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
2MHz帯赤外線・マイクロフォン	audio-technica	AT-CLM700T/A	ハンドタイプ	2本	1本/　800
		AT-CLM700T/B		2本	
3MHz帯赤外線・マイクロフォン	audio-technica	AT-CLM770T/A	ハンドタイプ	2本	1本/　800
		AT-CLM770T/B		2本	
赤外線・マイクロフォン	audio-technica	ATIR-T88	ハンドタイプ	4本	1本/　800
赤外線・2ピースマイクロフォン	audio-technica	ATIR-T85	ピンタイプ	2本	1本/　800
赤外線・マイクロフォン	audio-technica	ATIR-T880	ハンドタイプ	4本	1本/　800
赤外線・2ピースマイクロフォン	audio-technica	ATIR-T850	ピンタイプ	4本	1本/　800
2MHz帯赤外線・2chレシーバー	audio-technica	ATIR-R22		2台	−
3MHz帯赤外線・2chレシーバー	audio-technica	ATIR-R33		2台	−
赤外線・4chレシーバー	audio-technica	ATIR-R84	チャンネル切替式	1台	−
	audio-technica	ATIR-R840		1台	
赤外線受光ユニット	audio-technica	ATIR-A40		14台	−

■マイクスタンド

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
卓上スタンド	高砂製作所	MS-10		4本	−
		MS-15		12本	
		MS-409		9本	
フロア用ストレートスタンド	RAMSA	WN-5100B		12本	
	高砂製作所	MF-22TM		4本	
ブームスタンド	K&M	ST210		5本	
		ST259		5本	

■その他

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
ダイレクトボックス	BOSE	DI-1		1本	−
	ART	AV-Direct		2台	
マルチケーブル	国際通信	8C10		1本	
マルチボックス	国際通信	8MF-1M		2台	
		8MF-1F		2台	
カフボックス	TOMOCA	TCC-100ST	800MHz/4chタイプ	2台	
ワイヤレス装置	Panasonic	WX-4040		2台	

共有備品・附属設備セット内訳

各会場共有備品

■移動用音響備品（単品）

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
移動用調整卓	YAMAHA	M7CL		1台	1台/7,400
		QL1		1台	
エフェクター類	KLARK-TEKNIK	DN-360		2台	1台/1,200
音声分配機	DRAWMER	DA-6		5台	ー

■移動用デッキ類

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
CDデッキ				1台	1台/2,000
メモリーレコーダー	FOSTEX	UR-2		3台	

■同時通訳システム

品　名	メーカー名	型式番号	規 格	保有数	単位/利用料(円)
同時通訳制御器	日本無線	NCM-804AA	4チャンネル	1台	
FM誘導無線送信機	日本無線	NSB-10PDEB	4チャンネル/FM方式	1台	
誘導無線ブースター	日本無線	NAH-240EB	4チャンネル/FM方式	1台	
通訳者操作機	日本無線	NCE-6804AE		3台	
操作機中継ボックス	日本無線	NQE-837		3台	
通訳者用マイクロフォン	audio-technica	ATM61HE		4本	※No.11～13
	SHURE	Beta57A		2本	
卓上マイクスタンド	audio-technica	AT8614		6台	
通訳者用ヘッドフォン	Pioneer	SE-A2L		6個	
仮設型通訳ブース		HSCSDVO 82400	横1920mm×奥行1870mm×高さ2090mm	3セット	
同時通訳レシーバー	日本無線	NRB-210		480個	
レシーバーイヤホン		EPD-33		480個	

※No.11～13……附属設備セット対象備品です。詳細は「附属設備セット内訳P.61」をご覧ください。

附属設備セット内訳

No.1　音響・照明基本セット（展示棟）	単位/利用料(円)
音響備品:マイク×3本（スタンド含む）/ 天井常設スピーカー×1式	ー式/35,000
照明備品:LED照明（調光可能・区分可能）	

No.3　イスセット（展示棟・劇場）	単位/利用料(円)
スタッキングチェアー×50脚	ー式/4,000

No.4　イス・テーブルセット（展示棟・劇場）	単位/利用料(円)
スタッキングチェアー×75脚 / テーブル×25脚	ー式/9,400

No.5　講演台セット（各会場）	単位/利用料(円)
講演台×1台 / 司会者台×1台 / 花台×1台	ー式/2,500

No.6　会議場A1音響セット	単位/利用料(円)
マイク×6本（スタンド含む）/ メインスピーカー×2台 / 天井スピーカー×1式	ー式/30,000
CDデッキ×1台 / MDデッキ×1台	

No.7　会議場B1・B2音響セット	単位/利用料(円)
マイク×6本（スタンド含む）/ 天井スピーカー×1式	ー式/30,000
CDデッキ×1台 / 音響卓×1台	

No.8　移動用音響セット（各会場共有）	単位/利用料(円)
マイク×6本（スタンド含む）/ スピーカー×2台	ー式/22,000
CDデッキ×1台	

No.9　会議場レクチャーアンプセット（各会場共有）	単位/利用料(円)
マイク×3本（スタンド含む）/ 内蔵スピーカー×1式	ー式/12,000

No.10　会議場A照明セット	単位/利用料(円)
LED・ダウンライト（調光可能・区分可能）	ー式/20,000
スポットライト・本舞台用（1kwスポット×11台）/ スポットライト・小舞台用（1kwスポット×4台）	

No.11　同時通訳システム基本セット＜2ヶ国語対応＞（各会場共有）	単位/利用料(円)
同時通訳制御器×1台 / FM誘導無線送信機×1台 / 誘導無線ブースター×1台 / 通訳者操作機×1台	ー式/58,000
通訳者用マイクロフォン×2本 / 卓上スタンド×2台 / 通訳者用ヘッドフォン×2個 / 仮設型通訳ブース×1セット	
同時通訳レシーバー×50個 / レシーバーイヤホン×50個 / 録音機×3系統 / 音声分配機×3台	

No.12　追加通訳者操作機セット	単位/利用料(円)
通訳者操作機×1台 / 通訳者用マイクロホン×2本 / 卓上マイクスタンド×2台	ー式/7,400
通訳者用ヘッドホン×2個 / 仮設型通訳ブース×1ブース	

No.13　追加同時通訳レシーバーセット	単位/利用料(円)
同時通訳レシーバー×10個 / レシーバーイヤホン×10個	ー式/7,400

全棟仮設電源容量表

1. 展示棟

●共同構内仮設盤

名称(電灯)	ML-1(3相4線)	ML-2(3相4線)	ML-3(3相4線)	ML-4(3相4線)	全体制限容量
付帯する負荷設備	S-1 S-5	S-2	S-3 会議棟B 仮設電灯盤	S-4 S-6 展示音響調整室操作卓 会議棟A仮設電灯盤 パーゴラ池電灯盤	950A 300KVA
電気室各ブレーカー容量	250A 75KVA	250A 75KVA	250A 75KVA	250A 75KVA	

●共同構内仮設盤

名称(動力)	ML-1(3相)	ML-2(3相)	ML-3(3相)	ML-4(3相)	全体制限容量	合計制限容量
付帯する負荷設備	S-1 S-5	S-2	S-3	S-4 S-6	550A 200KVA	411KVA
電気室各ブレーカー容量	200A 69KVA	200A 69KVA	200A 69KVA	200A 69KVA		

動力と電灯の合計値が上記の値を超えると過電流継電器が動作します。

●変圧器制限容量

電灯容量	300KVA ≧ ML-1(3相4線) ＋ ML-2(3相4線) ＋ML-3(3相4線) ＋ ML-4(3相4線)
動力容量	200KVA ≧ ML-1(3相) ＋ ML-2(3相) ＋ML-3(3相) ＋ ML-4(3相)

●共同構内仮設盤遮断機制限容量

411KVA ≧ 電灯容量 ＋ 動力容量

411KVA ≧ ML-1(3相4線) ＋ ML-2(3相4線) ＋ML-3(3相4線) ＋ ML-4(3相4線) ＋ ML-1(3相) ＋ ML-2(3相) ＋ML-3(3相) ＋ ML-4(3相)

●中継用開閉機(倉庫南3)

名称(電灯)	中継用開閉器左(単相3線)	中継用開閉器右(単相3線)
容量(電気室のMB100A)	20KVA(100A)	20KVA(100A)

2. 劇場棟

名称(電灯)	劇場棟No.1仮設電源(舞台下手用単相3線)	劇場棟No.2仮設電源(舞台上手用単相3線)
容量	20KVA(100A)×2(元150A)	20KVA(100A)×2
系統と制限及び注意事項	劇場棟地下電気室No.1劇場棟電灯盤 合計で150A以下(C型コネクタによる出力あり)	劇場棟地下電気室No.1劇場棟電灯盤 合計で150A以下(C型コネクタによる出力あり)

名称(電灯)	劇場棟舞台下手用Cコン端子盤	劇場棟舞台上手用Cコン端子盤
容量	C×18 最大30KVA	C×17 20Aブレーカー C型 3ピン平行 最大20KVA
系統と制限及び注意事項	劇場棟No.1仮設電源(舞台下手用単相3線)からの分岐	劇場棟地下電気室No.2劇場棟電灯盤

名称(電灯)	劇場棟No.1仮設動力電源(舞台下手用3相3線)	劇場棟No.2仮設動力電源(舞台上手用3相3線)
容量	34KVA(100A)	34KVA(100A)
系統と制限及び注意事項	劇場棟地下電気室劇場棟動力盤	劇場棟地下電気室劇場棟動力盤

名称(電灯)	劇場棟2階映写室仮設電灯盤(単相3線)	劇場棟2階映写室仮設動力盤(3相3線)
容量	20KVA(100A)	35KVA(100A)
系統と制限及び注意事項	劇場棟地下電気室No.2劇場棟電灯盤	劇場棟地下電気室劇場棟動力盤

名称(電灯)	劇場棟C1会議室仮設電灯盤(単相3線)
容量	4KVA(20A)
系統と制限及び注意事項	劇場棟給湯室電灯分電盤LC-1-3からの分岐の為、容量制限あり

3. 会議棟 A

●会議棟A 技術管理者控室内 仮設分電盤

名称(電灯)	仮設分電盤A (単相3線)	仮設分電盤B (3相3線)
容量	最大15KVA(100A)	20KVA(60A)
系統と制限及び注意事項	A1準備室内LB−1−2電灯盤系統からの分岐のため電力制限あり	A2会議室仮設動力盤からの分岐のため電力制限あり

名称(電灯)	仮設分電盤C (3相4線)
容量	22.5KVA(75A)
系統と制限及び注意事項	準備室3仮設電灯盤からの分岐のため電力制限あり

●会議場A2 倉庫内 仮設分電盤

名称(電灯)	仮設分電盤D (3相4線)	仮設分電盤E (3相3線)
容量	30KVA(100A)	10.38KVA(75A)
系統と制限及び注意事項	展示棟ML-4(3相4線)系統からの分岐のため、電力制限あり(給湯室へ50A)(A-1にも75A分岐)	パーゴラ池噴水ポンプ電源系統(A-1)の分岐のため電力制限あり

●会議場A3 横倉庫内 仮設分電盤

名称(電灯)	仮設分電盤F (3相4線)
容量	12KVA(40A)
系統と制限及び注意事項	会議場A2 仮設分電盤からの分岐

●会議棟A 屋外仮設分電盤(パーゴラ)

名称(電灯)	仮設分電盤G (3相4線)
容量	90KVA(300A):150A 2回路 1回路に(40A)コンセント盤増設(平行コンセント6回路)
系統と制限及び注意事項	展示棟ML-4(3相4線)系統からの分岐のため電力制限あり

4. 会議棟 B

名称(電灯)	B1仮設分電盤(3相4線)	B2仮設分電盤(単相3線)
容量	22.5KVA(75A) : 50A 2回路分岐	10KVA(50A)
系統と制限及び注意事項	展示棟ML-3系統からの分岐のため電力制限あり	B2電灯盤からの分岐のため電力制限あり

名称(電灯)	B3〜7仮設分電盤(3相4線)	EPS内 仮設分電盤(単相3線)
容量	22.5KVA(50A) : 50A 5回路分岐	10KVA(50A) : EPS内
系統と制限及び注意事項	展示棟ML-3系統からの分岐のため電力制限あり	会議棟B、1LD-1系統からの分岐のため電力制限あり

名称(電灯)	倉庫1(1F) 仮設分電盤(3相3線)
容量	2.3KVA(20A)
系統と制限及び注意事項	会議棟2 動力盤

※各棟仮設電源は、分岐共用等で電力制限が多いため、使用する際は事前に管理事務所・中央監視室との調整が必要です。また、容量計算を行う際は安全率を考慮してください。

その他

売店の案内（自動販売機コーナー）

劇場棟内ホワイエに設置されている売店、自動販売機コーナーがございます。
営業時間（劇場で催物がある場合のみ営業）

レストランの案内

自家製てびちをトッピングした「てびちそば」やドリンクバーをご準備致しております。有機栽培100%豆のブレンドコーヒーはおすすめ！
トロピカルなソフトドリンク有。全面ガラス窓で海が見える奥のラウンジエリアがおすすめ！ 勉強スペース、仕事中のブレイクタイム、のんびり語りたいグループにぴったりです。打ち合わせ等でもご利用頂けます。
店内にある『沖縄健康通販だいこんの花』アンテナショップでは沖縄素材の商品を展示、販売中。全国への商品発送対応も致しておりますので是非ご利用下さい。
【団体のお客様】事前予約で30名様以上でもOK！無線LAN完備。

名　　称　　セルフカフェたいよう市場
営業時間　　11:00～17:00（催事によって変更になる場合もございます。）
予　　約　　用途相談、ご予約やケータリング・お弁当のご注文はお早めに。

お気軽にお問い合わせください。
セルフカフェたいよう市場
電話 098-943-1820

トイレリスト

棟別	器具名称	小便器			大便器		
	設置場所	ストール型	壁掛型	小計	和式	洋式	小計
展示棟	南西 男子 アリーナ側	2	5	7	1	1	2
	南西 男子 廊下側	1	1	2		1	1
	南西 女子			0	1	8	9
	南西 多目的トイレ			0		1	1
	南東 男子 アリーナ側	2	5	7		2	2
	南東 男子 廊下側	1	3	4		2	2
	南東 女子			0		8	8
	南東 多目的トイレ			0		1	1
	北西 男子 アリーナ側	2	5	7	1	1	2
	北西 男子 廊下側	1	3	4		2	2
	北西 女子			0	1	7	8
	北西 多目的トイレ			0		1	1
	北東 男子 アリーナ側	2	5	7		2	2
	北東 男子 廊下側	1	3	4		2	2
	北東 女子			0		8	8
	北東 多目的トイレ			0		1	1
	小計	12	30	42	4	48	52
会議棟A	1F 男子	2	3	5		2	2
	1F 女子			0	1	4	5
	1F 多目的トイレ			0		1	1
	1Fレストラン 男子		1	1		1	1
	1Fレストラン 女子			0		1	1
	BF従業員男子		1	1		1	1
	BF従業員女子			0	1	1	2
	BF屋外 男子	1	4	5	1	1	2
	BF屋外 女子			0	1	5	6
	小計	3	9	12	4	17	21

棟別	器具名称	小便器			大便器		
	設置場所	ストール型	壁掛型	小計	和式	洋式	小計
劇場棟	3F 上手 男子	3		3		1	1
	3F 上手 女子			0		3	3
	3F 下手 男子	3		3		1	1
	3F 下手 女子			0		3	3
	M2F 上手男子	5		5		1	1
	M2F 上手女子			0	3	2	5
	M2F 下手男子	5		5		1	1
	M2F 下手女子			0	2	3	5
	1F 楽屋 男子	3		3	1	1	2
	1F 楽屋 女子			0	1	3	4
	C1前 男子	4		4		2	2
	C1前 女子			0	1	3	4
	1F 多目的トイレ(北池側)			0		1	1
	1F 多目的トイレ(中庭側)			0		1	1
	VIP ROOM		1	1		1	1
	応接室(ロータンク式)			0		1	1
	BF 上手 男子	5		5		2	2
	BF 下手 男子	4		4	1	1	2
	BF 中央 女子			0		16	16
	小計	32	1	33	9	47	56
会議棟B	1F 男子	8		8		2	2
	1F 女子			0		7	7
	1F 多目的トイレ			0		1	1
	2F 男子	7		7		2	2
	2F 女子			0		6	6
	2F 多目的トイレ			0		1	1
	小計	15	0	15	0	19	19
駐車場	屋外　男子	4		4	1	1	2
	屋外　女子			0	1	5	6
	屋外 多目的トイレ			0		1	1
	小計	4	0	4	2	7	9
	全棟　合計	66	40	106	19	138	157

交通アクセス

※交通事情や時間帯により所要時間が異なります。

沖縄コンベンションセンターへの交通機関

バス

●空港リムジンバス
「エリアA号」または「エリアAB号」で、ラグナガーデンホテル下車
所要時間50～62分、徒歩約10分
TEL.098-869-3301（空港リムジンバス案内センター）料金610円
【2023年6月現在】

●路線バス　TEL.098-867-7386（バスサービスセンター）

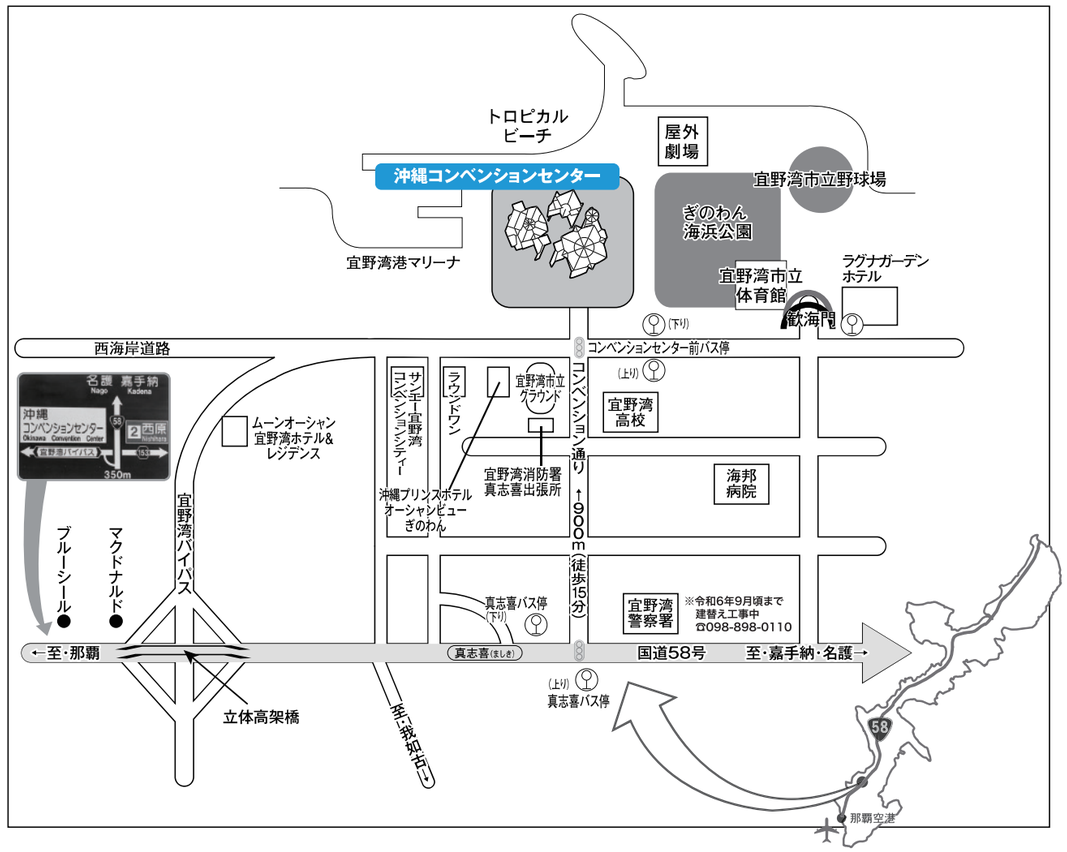
タクシー

●那覇空港より、所要時間約40分

●モノレールおもろまち駅から所要時間約30分
TEL.0120-060-691（宜野湾共同無線）
TEL.098-892-0606（中央共同無線タクシー）

始発地	降車地	系統番号	所要時間	徒歩	料金
那覇空港	コンベンションセンター前	99、26	約50～70分	約1分	580円
	真志喜（ましき）	120	約50分	約15分	580円
那覇バスターミナル	コンベンションセンター前	26、43、32、55、112、99	約40～60分	約1分	540円
	真志喜（ましき）	20、77、120、23、29、63、31	約40～45分	約15分	540円
おもろまち駅前広場	真志喜（ましき）	223、228、263	約40分	約15分	460円

沖縄コンベンションセンター案内図



沖縄コンベンションセンター
【指定管理者】沖縄コンベンションセンター共同事業体